

vManage GUIまたはCLIを使用したSD-WANコントローラのアップグレード

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[コントローラのアップグレード前に実行する事前チェック](#)

[vManageのバックアップ](#)

[vManageでのシステムコンピューティング](#)

[AURAチェックの実行](#)

[ディスク領域使用率vManage](#)

[Send to Controllers/Send to vBondが実行されていることを確認します。](#)

[vManage統計収集間隔の確認](#)

[すべてのvManageノードでNMS診断を確認します。](#)

[vManageノードのディスク領域使用率を確認します。](#)

[vSmartおよびvBondのディスク領域の確認](#)

[BeforeおよびAfterコマンド](#)

[コントローラのアップグレードワークフロー](#)

[vManageクラスターアップグレード](#)

[vManage Graphic User Interface\(GUI\)によるSD-WANコントローラのアップグレード](#)

[ステップ1: vManageリポジトリへのソフトウェアイメージのアップロード](#)

[ステップ2インストール、アクティベーション、および新しいバージョンのデフォルトとしての設定](#)

[vManage](#)

[ステップA.インストール](#)

[ステップB.アクティベーション](#)

[ステップC.デフォルトのソフトウェアバージョンの設定](#)

[vbond](#)

[ステップA.インストール](#)

[ステップB.アクティベーション](#)

[オプションのステップ新しいソフトウェアイメージのアクティブ化とリブート](#)

[ステップC.デフォルトのソフトウェアバージョンの設定](#)

[vsmart](#)

[vSmart \(コントローラ\) アップグレードガイドライン](#)

[前提条件](#)

[シスコ推奨の構成設定](#)

[OMPグレースフルリスタートタイマー](#)

[IPsecキー再生成タイマー](#)

[ステップA.インストール](#)

[ステップB.アクティベーション](#)

[オプションのステップ新しいソフトウェアイメージのアクティブ化とリブート](#)

[ステップC.デフォルトのソフトウェアバージョンの設定](#)

[CLIを介したSD-WANコントローラのアップグレード](#)

[ステップ 1: 設置](#)

[オプション1:HTTP、FTP、またはTFTPを使用してCLIから実行します。](#)

[オプション2:vManage GUIから](#)

[ステップ 2有効化](#)

[ステップ 3既定のソフトウェアバージョンの設定](#)

[ディザスタリカバリが有効なvManage/vManageクラスタのアップグレード](#)

[アップグレード後検証チェック](#)

[ロールバック計画](#)

[vBondおよびvSmartロールバック計画](#)

[vManageロールバック計画](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、ソフトウェア定義型ワイドエリアネットワーク(SD-WAN)コントローラをアップグレードするプロセスについて説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Software-Defined Wide Area Network(SD-WAN)
- Cisco Software Central (登録ユーザ専用)
- software.cisco.comからのコントローラソフトウェアのダウンロード
- アップグレード前にAURAスクリプトを実行する[CiscoDevNet/sure:SD-WAN Upgrade Readiness Experience](#)

コントローラのアップグレードを計画する理由は複数あります。たとえば、次のような理由があります。

- 新機能を備えた新規リリース
- 既知の注意事項/バグの修正。
- 保留リリース

 注：リリースが延期されている場合は、できるだけ早くゴールドスターバージョンにアップグレードすることを推奨します。保留リリースは、既知の不具合があるため、実稼働コントローラでは推奨されません。

コントローラをアップグレードするには、次の有用な情報を検討してください。

- SD-WANコントローラの[リリースノート](#)を確認します。
- Cisco vManageのアップグレードパスを確認します。
- Cisco SD-WANコントローラが[推奨コンピューティングリソース](#)を満たしていることを確認します。
- SD-WAN製品の[サポート終了と販売終了の通知](#)を確認します。

 注:SD-WANコントローラをアップグレードする順序は、vManage > vBond > vSmartsです。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、次のソフトウェアのバージョンに基づいています。

- Cisco vManage 20.12.6および20.15.4.1
- Cisco vBondおよびvSmart 20.12.16および20.15.4.1

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

コントローラのアップグレード前に実行する事前チェック

vManageのバックアップ

- クラウドホスト型の場合、最新のバックアップが実行されたことを確認するか、次のステップで説明するconfig dbのバックアップを開始します。
 - SSPポータルから、現在のバックアップを表示したり、オンデマンドスナップショットをトリガーしたりできます。詳細なガイダンスは[こちら](#)を参照してください。
- オンプレミス：
 - config-dbバックアップを作成します
 - すべてのコントローラのVMスナップショット。

```
<#root>
```

```
vManage#
```

```
request nms configuration-db backup path /home/admin/db_backup
```

```
successfully saved the database to /home/admin/db_backup.tar.gz
```

- オンプレミスの場合、show running-configを収集し、これをローカルに保存します。

- ・ オンプレミスの場合、configuration-db(neo4j)のユーザ名とパスワードを確認し、正確な現行バージョンに通知します。

configuration-dbクレデンシャルの取得に関してサポートが必要な場合は、Cisco TACまでお問い合わせください。

vManageでのシステムコンピューティング



注：このチェックは、vBondおよびvSmartsにも適用されます。

各vManageノードのCLIで、コマンドshow system statusを実行します。必要なコンピューティングがvManageノードにマッピングされていることを確認します。『[コンピューティングガイド](#)』を参照してください。

```
vmanage# show system status

Viptela (tm) vmanage Operating System Software
Copyright (c) 2013-2026 by Viptela, Inc.
Controller Compatibility:
Version: 20.12.6
Build: 98

System logging to host is disabled
System logging to disk is enabled

System state:          GREEN. All daemons up
System FIPS state:     Enabled

Last reboot:           Initiated by user.
CPU-reported reboot:   Not Applicable
Boot loader version:   Not applicable
System uptime:         43 days 05 hrs 39 min 55 sec
Current time:          Wed Feb 25 11:45:23 UTC 2026

Load average:          1 minute: 0.22, 5 minutes: 0.20, 15 minutes: 0.18
Processes:              3269 total
CPU allocation:         16 total
CPU states:             1.13% user, 0.61% system, 98.26% idle
Memory usage:           32755808K total, 25276828K used, 1139940K free
                        1813204K buffers, 4525836K cache

Disk usage:             Filesystem      Size Used Avail Use% Mounted on
                        /dev/root        15230M 4356M 10039M 31% /
vManage storage usage: Filesystem      Size Used Avail Use% Mounted on
                        /dev/sdb          100281M 63084M 32060M 67% /opt/data

Personality:            vmanage
Model name:             vmanage
Services:               None
vManaged:              false
Commit pending:         false
Configuration template: None
Chassis serial number:  None
```

AURAチェックの実行

- ・ [CiscoDevNet/sure:SD-WAN Upgrade Readiness Experience](#)からAURAをダウンロードし、実行する手順に従います。

- 詳細な手順については、「[Configure Aura Deployment Before Upgrade](#)」を参照してください。
- AURAレポートの失敗したチェックに関連する質問に対処するために、[TAC SRを開きます](#)。
- 20.11.x以降では、vManage UIを使用してイメージがアクティブ化されると、vManageはAURAを自動的に実行します。

ディスク領域使用率vManage

アップグレードを開始する前に、3つの重要なパーティション(/boot、/rootfs.rw、および/opt/data)すべてのディスク使用率が60%以下であることを確認します。

クリーンアップでは、不要なユーザーコピーファイルまたは非圧縮ログファイルを検索して削除します。

ディスク領域を消費しているadmin-techファイル、ヒープダンプ、Neo4jバックアップ、スレッドダンプ、一時ファイルをすべて削除します。

安全に削除できるファイルがわからない場合は、Cisco TACでサービスリクエストをオープンしてください。

Send to Controllers/Send to vBondが実行されていることを確認します。

vManage UIで、Configuration → Certificates → Controllersの順に移動し、send to vBondを選択します

vManage統計収集間隔の確認

シスコでは、Administration > SettingsのStatistics Collection Intervalをデフォルトのタイマーである30分に設定することを推奨しています。



注：アップグレードの前に、vSmartsとvBondをvManageテンプレートに添付することをお勧めします。

すべてのvManageノードでNMS診断を確認します。

コマンド「request nms all diagnostics」を実行し、すべてのNMSサービスのNPingが成功したことを確認します。vManageクラスタの場合、これらのチェックはすべてのvManageノードで実行する必要があります。



注:6ノードのvManageクラスタでは、configuration-dbは3ノードだけで実行されます。

configuration-dbの診断を確認します。

次のようにconfiguration-db属性を取得できることを確認します。

```
Connecting to 10.10.10.1...
+-----+-----+-----+
| type          | row                               | attributes[row] ["value"] |
+-----+-----+-----+
| "StoreSizes"  | "TotalStoreSize"                 | 367146196                 |
| "PageCache"   | "Flush"                           | 1028                       |
| "PageCache"   | "EvictionExceptions"             | 0                           |
| "PageCache"   | "UsageRatio"                     | 0.09829963235294117       |
| "PageCache"   | "Eviction"                        | 2072                       |
| "PageCache"   | "HitRatio"                        | 1.0                         |
| "ID Allocations" | "NumberOfRelationshipIdsInUse"   | 2070                       |
| "ID Allocations" | "NumberOfPropertyIdsInUse"       | 56600                      |
| "ID Allocations" | "NumberOfNodeIdsInUse"           | 7902                       |
| "ID Allocations" | "NumberOfRelationshipTypeIdsInUse" | 31                          |
| "Transactions"  | "LastCommittedTxId"              | 221085                     |
| "Transactions"  | "NumberOfOpenTransactions"       | 1                           |
| "Transactions"  | "NumberOfOpenedTransactions"     | 3273                       |
| "Transactions"  | "PeakNumberOfConcurrentTransactions" | 5                           |
| "Transactions"  | "NumberOfCommittedTransactions"  | 3272                       |
| "Causal Cluster" | "IsLeader"                       | 0                           |
| "Causal Cluster" | "MsgProcessDelay"                 | 0                           |
| "Causal Cluster" | "InFlightCacheTotalBytes"        | 0                           |
+-----+-----+-----+
18 rows
```

「neo4j」と「system」の両方について、すべてのvManageノードが「Neo4j Cluster Status」に表示されていることを確認します。

```
Connecting to 10.10.10.1...
Displaying the Neo4j Cluster Status
+-----+-----+-----+-----+-----+-----+-----+-----+-----+-----+
| name   | aliases | access   | address           | role      | requestedStatus | currentStatus | error | default | home |
+-----+-----+-----+-----+-----+-----+-----+-----+-----+-----+
| "neo4j" | []      | "read-write" | "169.254.3.5:7687" | "follower" | "online"        | "online"      | ""    | TRUE   | TRUE |
| "neo4j" | []      | "read-write" | "169.254.2.5:7687" | "leader"   | "online"        | "online"      | ""    | TRUE   | TRUE |
| "neo4j" | []      | "read-write" | "169.254.1.5:7687" | "follower" | "online"        | "online"      | ""    | TRUE   | TRUE |
| "system" | []     | "read-write" | "169.254.3.5:7687" | "leader"   | "online"        | "online"      | ""    | FALSE  | FALSE |
| "system" | []     | "read-write" | "169.254.2.5:7687" | "follower" | "online"        | "online"      | ""    | FALSE  | FALSE |
| "system" | []     | "read-write" | "169.254.1.5:7687" | "follower" | "online"        | "online"      | ""    | FALSE  | FALSE |
+-----+-----+-----+-----+-----+-----+-----+-----+-----+-----+
6 rows
ready to start consuming query after 105 ms, results consumed after another 2 ms
Completed
```

スキーマの検証が成功し、いずれのNeo4jノードも検疫されていないことを確認します。

```

Validating Schema from the configuration-db
Successfully validated configuration-db schema
written to file /opt/data/containers/mounts/upgrade-coordinator/schema.json
Contents of /opt/data/containers/mounts/upgrade-coordinator/schema.json:

"check_name" "Validating configuration-db admin names"
"check_result" "SUCCESSFUL"
"check_analysis" "Successfully validated configuration-db schema"
"check_action" ""

#####
#####
Running quarantine check
WARNING: sun.reflect.Reflection.getCallerClass is not supported. This will impact performance.
Check if Neo4j Nodes are Quarantined
None of the neo4j nodes is quarantined
None of the neo4j nodes is quarantined
None of the neo4j nodes is quarantined
#####

#####
Checking High Direct Memory Usage in Neo4j
High Direct Memory Usage in Neo4j not found

```

出力全体を確認し、エラーや障害が見つかった場合は、TACに問い合わせしてからアップグレードを進めてください。

vManageノードのディスク領域使用率を確認します。

/rootfs.roを除いて、他のディスクパーティションにはuse%として60%を超える値がないことを確認します。すべてのvManageノードでこれを確認します。

```

vManage-1# vs
vManage-1:~$ df -kh
Filesystem      Size  Used Avail Use% Mounted on
none            16G   4.0K   16G   1% /dev
/dev/sda1       5.0G  2.7G  2.4G  53% /boot
/dev/loop0      1.3G  1.3G    0 100% /rootfs.ro
/dev/sda2       16G   1.9G   13G  13% /rootfs.rw
aufs            16G   1.9G   13G  13% /
tmpfs           16G   2.2M   16G   1% /run
shm             16G    0     16G   0% /dev/shm
tmp             1.0G  280K   1.0G   1% /tmp
/dev/sdb        98G   22G   72G  24% /opt/data
cgroup          16G    0     16G   0% /sys/fs/cgroup
svtmp           2.0M  960K   1.1M  47% /etc/sv
vManage-1:~$ █

```

vSmartおよびvBondのディスク領域の確認

vShellからdf -kh | grep boot コマンドを使用して、ディスクのサイズを確認します。

```
controller:~$ df -kh | grep boot
/dev/sda1    2.5G 232M 2.3G 10% /boot
controller:~$
```

サイズが200 MBよりも大きい場合は、コントローラのアップグレードに進みます。

サイズが200 MB未満の場合は、次の手順を実行します。

1. 現在のバージョンが、show softwareコマンドの下にリストされている唯一のバージョンであることを確認します。このチェックは、vManage、vBond、およびvSmartの3つのコントローラすべてに適用されます。

VERSION	ACTIVE	DEFAULT	PREVIOUS	CONFIRMED	TIMESTAMP
20.12.6	true	true	false	auto	2023-05-02T16:48:45-00:00
20.9.1	false	false	true	user	2023-05-02T19:16:09-00:00

2. 現在のバージョンが、show software versionコマンドでデフォルトとして設定されていることを確認します。このチェックは、vManage、vBond、およびvSmartの3つのコントローラすべてに適用されます。

```
controller# request software set-default 20.12.6
status mkdefault 20.11.1: successful
controller#
```

3. その他のバージョンが表示された場合は、request software remove <version>コマンドを使用して、アクティブではないバージョンを削除します。これにより、アップグレードを続行するために使用できる領域が増えます。このチェックは、vManage、vBond、およびvSmartの3つのコントローラすべてに適用されます。

```
controller# request software remove 20.9.1
status remove 20.9.1: successful
vedge-1# show software
VERSION  ACTIVE DEFAULT PREVIOUS CONFIRMED TIMESTAMP
-----
20.12.6  true   true   false   auto     2023-05-02T16:48:45-00:00
controller#
```

4. ディスク領域が200 MBを超えていることを確認します。200 MBを超えていない場合は、[TAC SRをオープン](#)します。

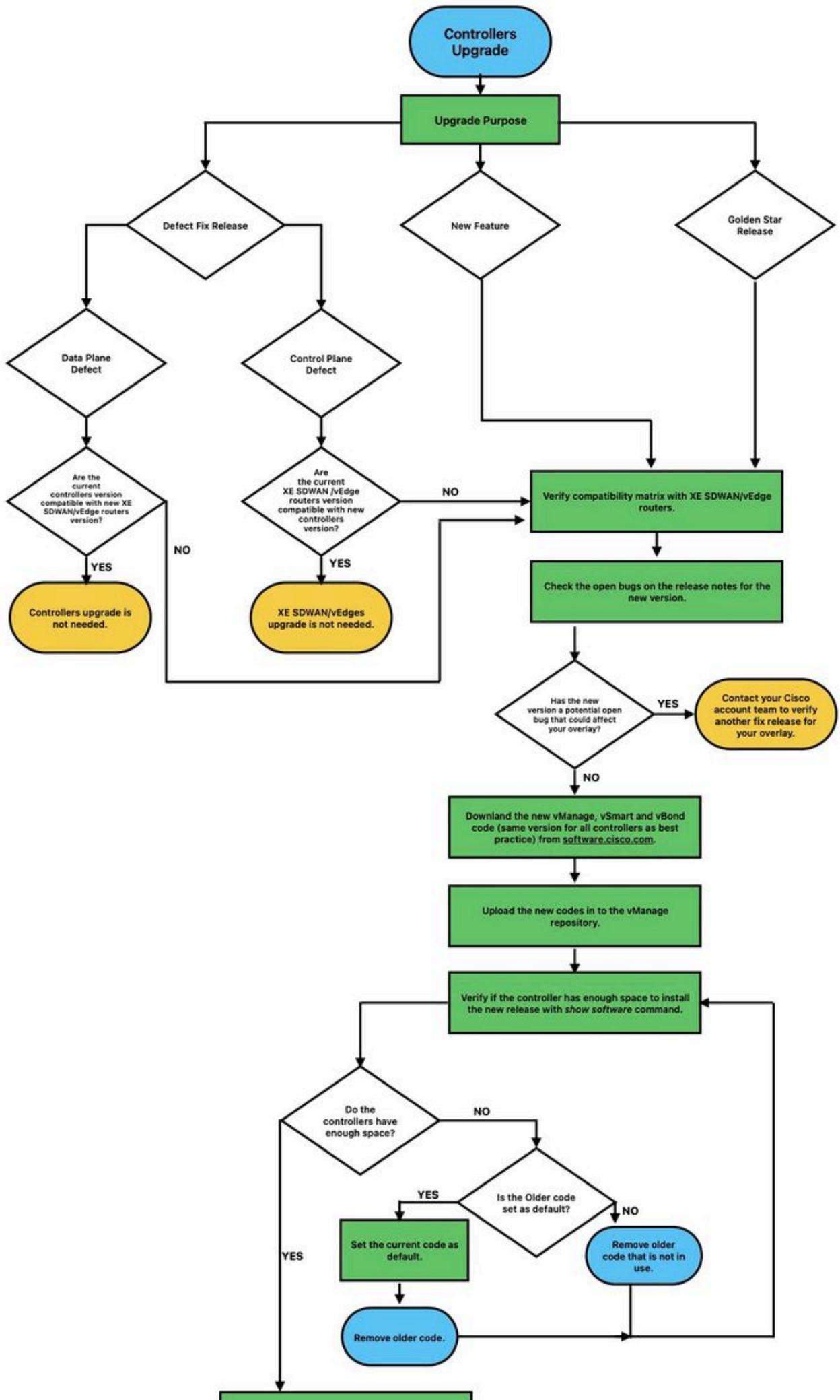
BeforeおよびAfterコマンド

アップグレードの前後に、次のコマンドを実行して、コントローラが適切に収束したことを確認します。

- コントロール接続の表示
各コントローラが他のすべてのコントローラとアクティブな制御接続を持つことを確認します (フルメッシュ)。
- show omp peers (vSmartのみ)
各vSmartコントローラのOMPピア数を確認します。
- show omp summary (vSmartのみ)
全体的なOMPステータスとピア情報を確認します。
- show running policy (vSmartのみ)
目的のすべてのポリシーがアクティブで、コントローラ上に表示されることを確認します。

ネットワークの安定性と適切なコンバージェンスを確保するために、アップグレードの前後で次のコマンドの出力を確認します。

コントローラのアップグレードワークフロー



Controllers Upgrade

Upgrade Purpose

Defect Fix Release

New Feature

Golden Star Release

Data Plane Defect

Control Plane Defect

Are the current controllers version compatible with new XE SDWAN/vEdge routers version?

Are the current XE SDWAN/vEdge routers version compatible with new controllers version?

NO

Verify compatibility matrix with XE SDWAN/vEdge routers.

Check the open bugs on the release notes for the new version.

Has the new version a potential open bug that could affect your overlay?

YES

Contact your Cisco account team to verify another fix release for your overlay.

NO

Download the new vManage, vSmart and vBond code (same version for all controllers as best practice) from software.cisco.com.

Upload the new codes in to the vManage repository.

Verify if the controller has enough space to install the new release with show software command.

Do the controllers have enough space?

NO

YES

Set the current code as default.

Remove older code.

Is the Older code set as default?

NO

Remove older code that is not in use.

1. 最初にvSmartコントローラの50 %をアップグレードすることをお勧めします。初期アップグレードの後、システムの安定性を少なくとも24時間監視します。問題が確認されない場合は、残りのvSmartコントローラのアップグレードに進みます。
2. vSmart (コントローラ) をアップグレードする場合は、CLIではなくvManage GUIを使用することをお勧めします。

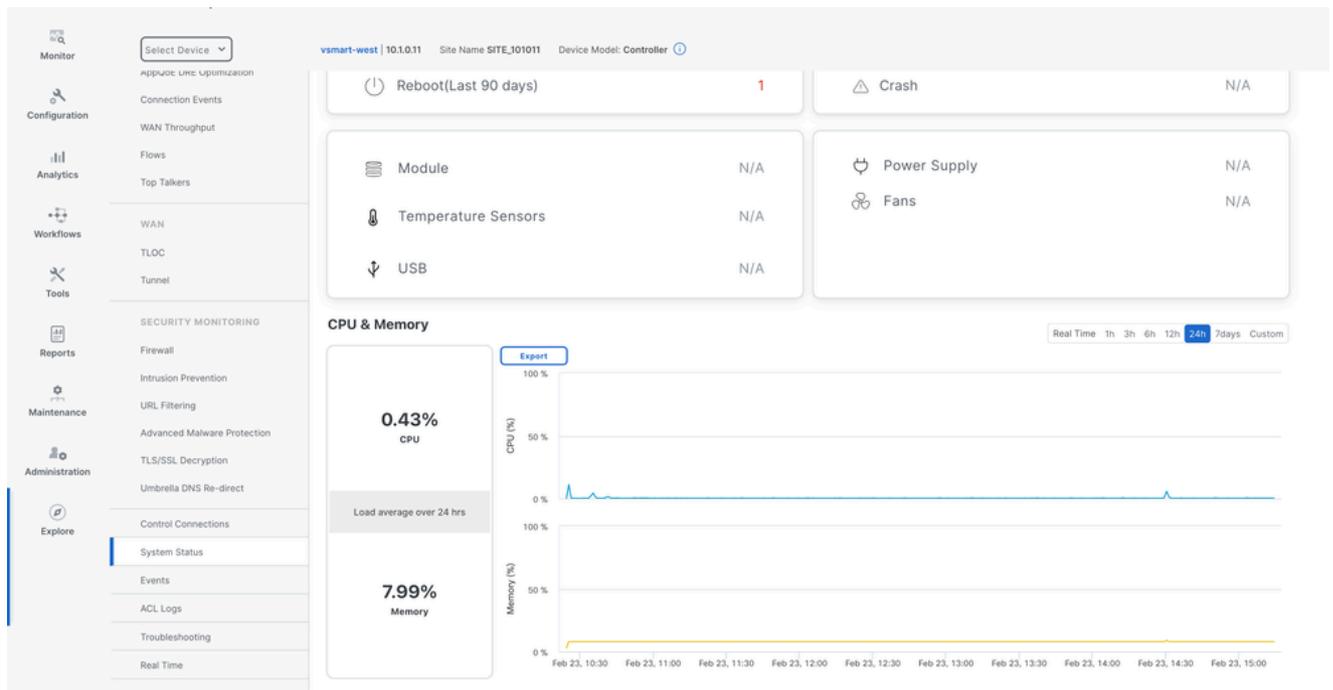
 注:vManage GUIでは、アップグレードプロセスが簡素化され、使いやすくなっています。

vSmartコントローラをアップグレードする前に、アップグレード後にシームレスなデータプレーンの運用を維持するための前提条件が満たされていることを確認してください。

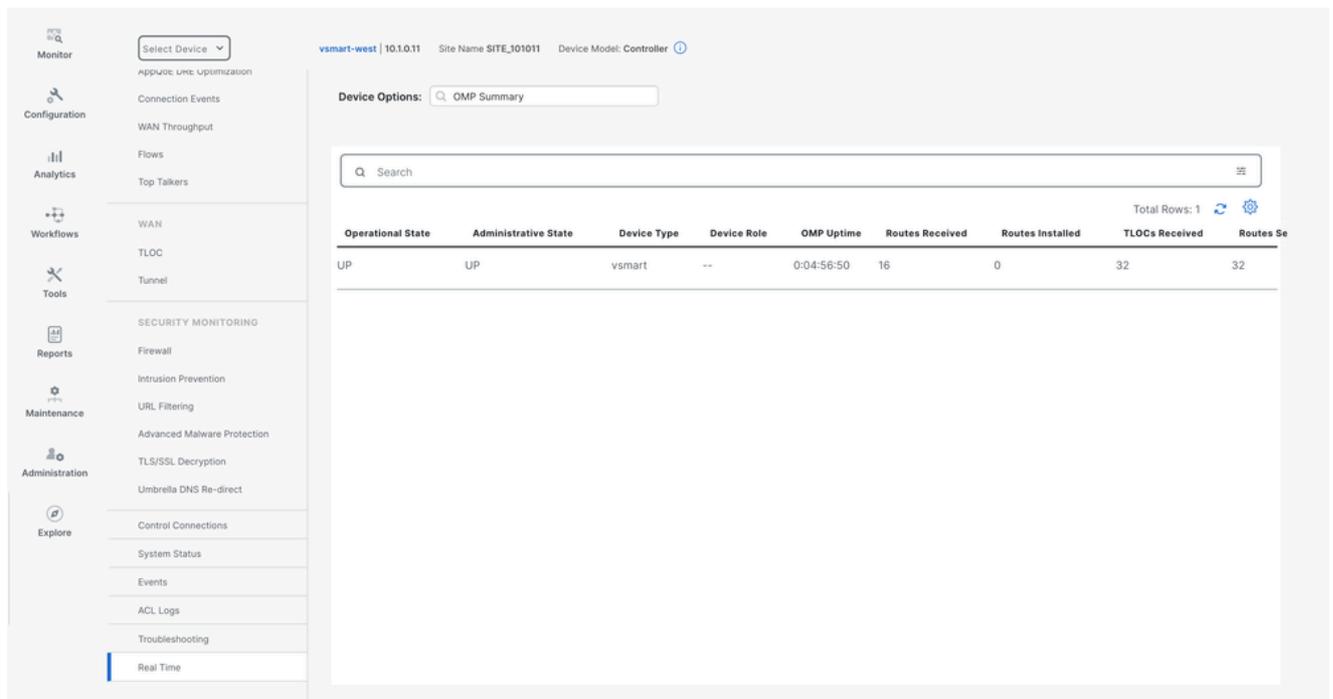
前提条件

ステップ 1 : ダッシュボードからの参照スクリーンショットの収集

- vSmartコントローラの場合は、Monitor > Overview > Controller > System Statusの順に移動して、CPUとメモリの使用率をキャプチャします。

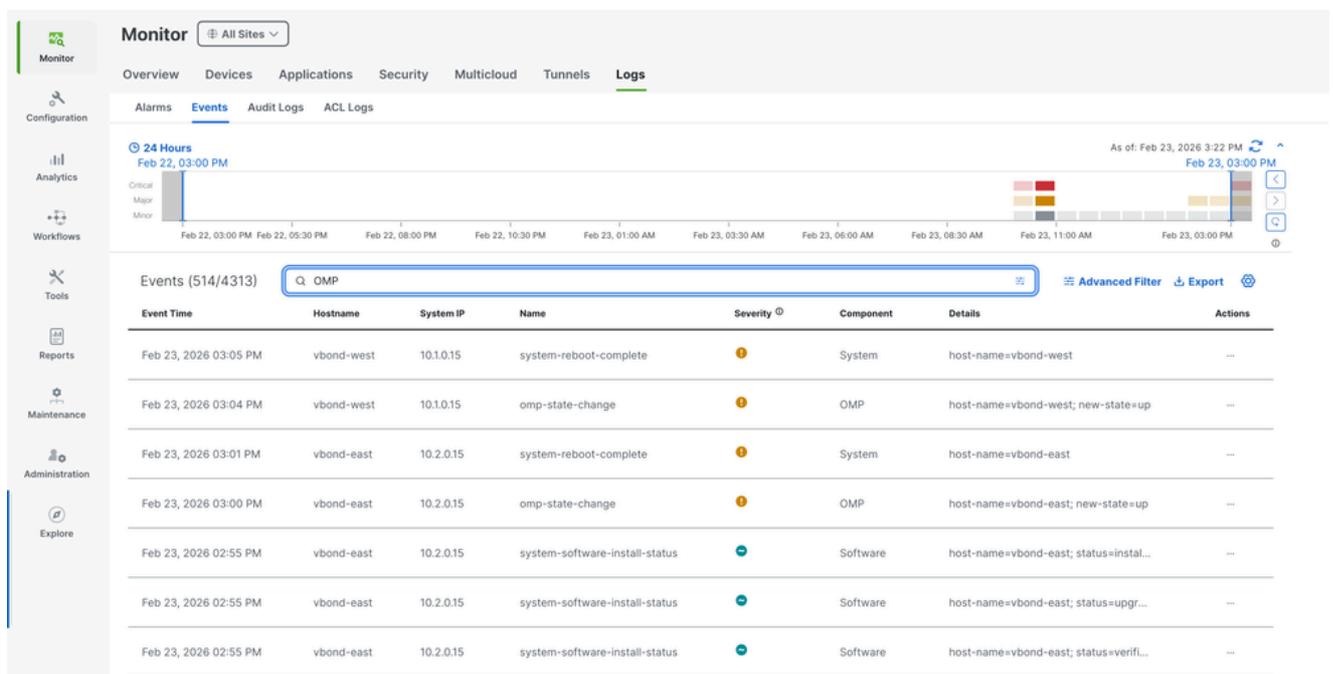


- vManage上のすべてのvSmartsからリアルタイムコマンドshow omp summaryを収集します。



ステップ 2 OMPピア状態通知の確認

- イベントまたはアラームダッシュボードで、OMPピア状態ダウンのステータスを示す通知を確認します。
- これを行うには、アップグレードを進める前に、Monitor > Logs > Alarms/Eventsの順に移動し、関連するアラートを探します。



ステップ 3 vSmart設定のバックアップ

- 現在のvSmartポリシーを含むすべてのvSmartコントローラの実行コンフィギュレーションを収集します。

- 。アップグレード後に必要に応じて設定を復元できるように、これらの設定をバックアップとして保存します。

ステップ 4 ディスク領域の確認

アップグレードを開始する前に、vSmartのディスク使用量を確認し、十分な空き領域があることを確認します。次の出力にある/var/volatile/log/tmplogのように、最大容量がそれに近い容量を持つパーティションには特に注意してください。このようなパーティションは現在100 %です。アップグレードの失敗や運用の中断を回避するために、必要に応じてストレージの問題に対処します。

```
vSmart# df -h
```

Filesystem	Size	Used	Avail	Use%	Mounted on
none	7.6G	4.0K	7.6G	1%	/dev
/dev/nvme0n1p1	7.9G	1.8G	6.0G	23%	/boot
/dev/loop0	139M	139M	0	100%	/rootfs.ro
/dev/nvme1n1	20G	7.6G	12G	41%	/rootfs.rw
aufs	20G	7.6G	12G	41%	/
tmpfs	7.6G	728K	7.6G	1%	/run
shm	7.6G	16K	7.6G	1%	/dev/shm
tmp	1.0G	16K	1.0G	1%	/tmp
tmplog	120M	120M	0	100%	/var/volatile/log/tmplog
svtmp	2.0M	1.2M	876K	58%	/etc/sv

```
vSmart#
```

ステップ 5 vSmartリソース使用率の監視

- 。vSmartコントローラのCPUおよびメモリ使用量を確認します。
- 。vshellで、thetopandfree -m コマンドを実行して、現在のリソースの統計情報を収集します

```
vSmart# vshell
vSmart~$top
vSmart~$ free -m
```

ステップ 6 すべてのvSmartsでのOMPおよび制御ステータスの確認

- 。すべてのvSmartsに対してOMPおよび制御検証を実行し、変更を行う前にベースラインを確立します。
 - 。show omp summaryandを実行し、アップグレード後の比較のために出力を元の状態の参照として記録します。
 - 。show control summary およびshow control connectionを使用して、エッジ、他のvSmarts、vBond、およびvManageへのコントロール接続数が正しいことを確認します。
 - 。Runshow control local-properties」を参照してください。
 - 。show system statusを実行して、各vSmartのステータスが「vManaged」で、「

Configuration template」がNoneに設定されていないことを確認します。

ステップ7 サンプルエッジデバイスの検証

異なるサイトリストから10 ~ 15台のデバイスのサンプルを選択し、チェックを実行します。

- show sdwan omp peersを実行して、各デバイスが予期されるすべてのvSmartsとアクティブなOMPピアリングを持っていることを確認します。
- show sdwan omp summarytoを実行して全体的なOMPステータスを確認します。
- show sdwan bfd sessionsを使用して、アクティブなBFDセッション数とその稼働時間をキャプチャします。

シスコ推奨の構成設定

アップグレードには必須ではありませんが、最適な動作を保証するために、次の設定のベストプラクティスを強く推奨します。

OMPホールドタイマー

- ソフトウェアバージョン20.12.1以降では、OMPホールドタイマーを300秒に設定します。
- versionspriorが20.12.1の場合は、OMPホールドタイマーを60秒に設定します。

OMPグレースフルリスタートタイマー

- 12時間 (43,200秒) のデフォルトタイマーは、vSmartの一時的な停止中にデータプレーントンネルを維持するには、一般に十分です。

IPsecキー再生成タイマー

- OMPのダウン時にIPsecのキー再生成が行われないようにするには、IPsecキー再生成タイマーをOMPグレースフルリスタートタイマーの2倍の値に設定します。

これらの設定により、ネットワークの安定性が向上し、計画的または予期しないシステム停止の際の中断が最小限に抑えられます。

すべての検証が正常に終了した場合のみ、次の手順に進みます。

ステップA. インストール

このステップでは、vManagerが新しいソフトウェアをvSmartに終了し、新しいイメージをインストールします。

Maintenance>Software Upgrade>Controllerの順に選択し、Upgradeをクリックします。

Maintenance

WAN Edge **Control Components** Manager Firmware

Control Components (4)

Q Search Table

Device Group All

2 selected

Software Image Actions

- Upgrade
- Delete Available Software
- Set Default Version

As of: Feb 23, 2026 03:25 PM

	Hostname	System IP	Chassis Num	Activate	Site ID	Device Model	Reachability	Current Version	Available Versions	Default Version	Up Since	
<input checked="" type="checkbox"/>	vsmart-east	10.2.0.11	cabce665-1		fb	102012	Controller	reachable	20.12.6	-	20.12.6	Feb 23, 2026 10
<input checked="" type="checkbox"/>	vsmart-west	10.1.0.11	198bb4cd-fa		52d	101011	Controller	reachable	20.12.6	-	20.12.6	Feb 23, 2026 10
<input type="checkbox"/>	vbond-east	10.2.0.15	983193c8-a244-445b-83bf-5b9162df667b			102015	Validator	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.15.4.1	Feb 23, 2026 03
<input type="checkbox"/>	vbond-west	10.1.0.15	b7482541-6272-4328-ade5-14904bf7b54f			101015	Validator	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.15.4.1	Feb 23, 2026 03

Items per page: 25 1-4 of 4

Software Upgradeポップアップウィンドウで、次の手順を実行します。

- vManageタブを選択します。
- バージョンドロップダウンリストから、アップグレード先のイメージバージョンを選択します。
- Upgradeをクリックします。

 注：このプロセスではvSmartのリブートは実行されず、アップグレードに必要なディレクトリが転送、圧縮解除、作成されるだけです。

Maintenance

WAN Edge **Control Components** Manager Firmware

Control Components (4)

Q Search Table

Device Group All

2 selected

Software Image Actions

Software Upgrade

Remote Server **Manager** Remote Server - Manager

Platform vEdge-x86

Version

20.15.4.1

Activate and Reboot

Cancel Upgrade

タスクのステータスが成功と表示されるまで、そのステータスを確認します。

← Back

Software Install | ● Validation success

Initiated By: admin From: 151.186.183.87

Total Task: 2 | Success : 2

Device Group (2)

Q Search Table

As of: Feb 23, 2026 03:31 PM

Status	Message	Hostname	System IP	Site ID	Device Type	Device Model	vManage IP	Action
Success	Software Install successfully completed	vsmart-east	10.2.0.11	102012	vsmart	Controller	1.1.1.7	
Success	Software Install successfully completed	vsmart-west	10.1.0.11	101011	vsmart	Controller	1.1.1.7	

Items per page: 10 1 - 2 of 2

ステップB.アクティベーション

このステップで、vSmartは新しくインストールされたソフトウェアバージョンをアクティブ化し、自身をレポートして新しいソフトウェアで起動します。

Maintenance>Software Upgrade>Controllerの順に選択し、Activateをクリックします。

Maintenance

WAN Edge **Control Components** Manager Firmware

Control Components (4)

Q Search Table

Device Group All

2 selected

Software Image Actions

- Upgrade
- Activate
- Delete Available Software
- Set Default Version

	Hostname	System IP	Chassis Num	Site ID	Device Model	Reachability	Current Version	Available Versions	Default Version	Up Since
<input checked="" type="checkbox"/>	vsmart-east	10.2.0.11	cabce665-11	102012	Controller	reachable	20.12.6	20.15.4.1	20.12.6	Feb 23, 2026 11
<input checked="" type="checkbox"/>	vsmart-west	10.1.0.11	198bb4cd-fb	101011	Controller	reachable	20.12.6	20.15.4.1	20.12.6	Feb 23, 2026 11
<input type="checkbox"/>	vbond-east	10.2.0.15	983193c8-a244-445b-83bf-5b9162df667b	102015	Validator	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.15.4.1	Feb 23, 2026 0
<input type="checkbox"/>	vbond-west	10.1.0.15	b7482541-6272-4328-ade5-14904bf7b54f	101015	Validator	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.15.4.1	Feb 23, 2026 0

新しいバージョンを選択して、Activateをクリックします。

Maintenance

WAN Edge **Control Components**

Control Components (4)

Q Search Table

Device Group All

2 selected

Activate Software

! Activating new version of software requires a reboot

Platform vedge-x86

Version

Cancel **Activate**

	Hostname	System IP	Chassis Num	Site ID	Device Model	Reachability	Current Version	Available Versions	Default Version	Up Since
<input checked="" type="checkbox"/>	vsmart-east	10.2.0.11	cabce665-11	102012	Controller	reachable	20.12.6	20.15.4.1	20.12.6	Feb 23, 2026 11
<input checked="" type="checkbox"/>	vsmart-west	10.1.0.11	198bb4cd-fb	101011	Controller	reachable	20.12.6	20.15.4.1	20.12.6	Feb 23, 2026 11
<input type="checkbox"/>	vbond-east	10.2.0.15	983193c8-a244-445b-83bf-5b9162df667b	102015	Validator	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.15.4.1	Feb 23, 2026 0
<input type="checkbox"/>	vbond-west	10.1.0.15	b7482541-6272-4328-ade5-14904bf7b54f	101015	Validator	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.15.4.1	Feb 23, 2026 0

 注：このプロセスでは、vSmartを再起動する必要があります。完全なアクティベーションには、最長で30分かかります。

タスクのステータスが成功と表示されるまで、そのステータスを確認します。

← Back
Change Partition | ● Validation success
Total Task: 2 | Success : 2
Initiated By: admin From: 151.186.183.87

Device Group (2)

Q Search Table

As of: Feb 23, 2026 03:44 PM

Status	Message	Hostname	System IP	Site ID	Device Type	New Active Version	vManage IP	Action
● Success	Change Partition complete	vsmart-east	10.2.0.11	102012	vsmart	20.15.4.1	1.1.1.7	
● Success	Change Partition complete	vsmart-west	10.1.0.11	101011	vsmart	20.15.4.1	1.1.1.7	

Items per page: 10 1 - 2 of 2 |< < > >|

プロセスが完了したら、Maintenance > Software Upgrade > Controllerの順に選択し、新しいバージョンがアクティブであることを確認します。

Maintenance

WAN Edge Control Components Manager Firmware

Control Components (4)

Q Search Table

Device Group: All Software Image Actions

0 selected

As of: Feb 23, 2026 05:04 PM

<input type="checkbox"/>	Hostname	System IP	Chassis Number	Site ID	Device Model	Reachability	Current Version	Available Versions	Default Version	Up Since
<input type="checkbox"/>	 vsmart-east	10.2.0.11	cabce665-1217-4a6d-8da3-6cc3b7a460fb	102012	Controller	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.12.6	Feb 23, 2026 05:04 PM
<input type="checkbox"/>	 vsmart-west	10.1.0.11	198bb4cd-fa86-4644-9543-40ce36d3752d	101011	Controller	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.12.6	Feb 23, 2026 05:04 PM
<input type="checkbox"/>	 vbond-east	10.2.0.15	983193c8-a244-445b-83bf-5b9162df667b	102015	Validator	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.15.4.1	Feb 23, 2026 05:04 PM
<input type="checkbox"/>	 vbond-west	10.1.0.15	b7482541-6272-4328-ade5-14904bf7b54f	101015	Validator	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.15.4.1	Feb 23, 2026 05:04 PM

Items per page: 25 1 - 4 of 4 |< < > >|

オプションのステップ新しいソフトウェアイメージのアクティブ化とリブート

 注：この手順はオプションです。インストールプロセス中に、Activate and Rebootオプションのボックスにチェックマークを付けることができます。新しくアップグレードされたソフトウェアバージョンをインストールしてアクティブにするには、次の手順を使用します。

ステップC.デフォルトのソフトウェアバージョンの設定

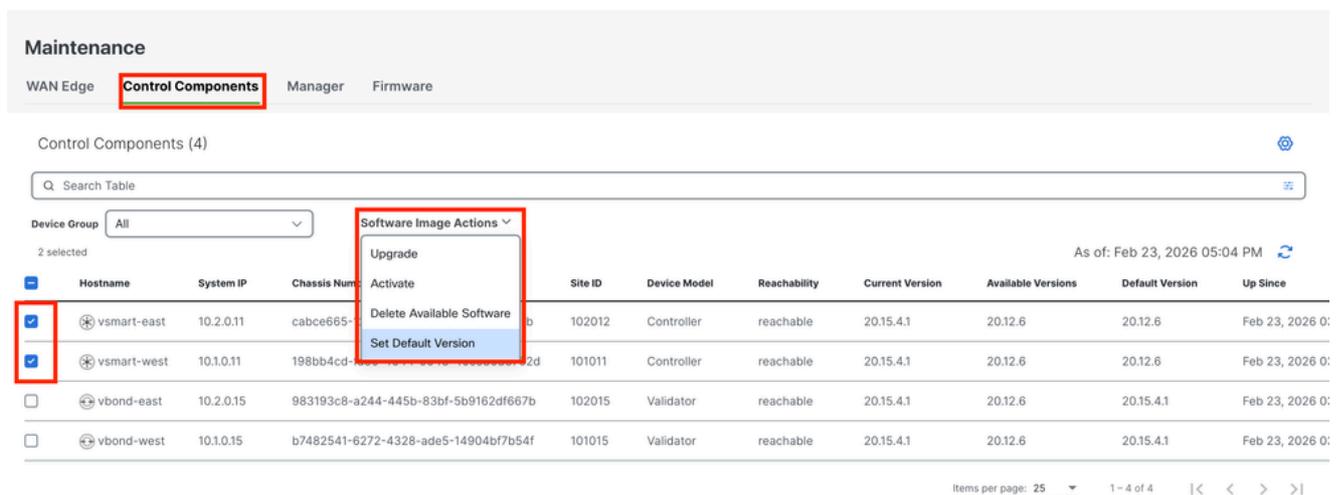
ソフトウェアイメージをCisco SD-WANデバイスのデフォルトイメージとして設定できます。デバイスとネットワークでソフトウェアが意図したとおりに動作することを確認した後で、新しいイメージをデフォルトとして設定することを推奨します。

デバイスを工場出荷時の状態にリセットすると、デバイスはデフォルトとして設定されているイメージでブートアップします。

ソフトウェアイメージをデフォルトイメージとして設定するには、次の手順を実行します。

- Maintenance>Software Upgrade>Controllerの順に選択します。
- 「デフォルトバージョンを設定」をクリックし、ドロップダウンリストから新しいバージョンを選択して「デフォルトを設定」をクリックします。

 注：このプロセスでは、vSmartのリブートは実行されません。



Maintenance

WAN Edge **Control Components** Manager Firmware

Control Components (4)

Q Search Table

Device Group All

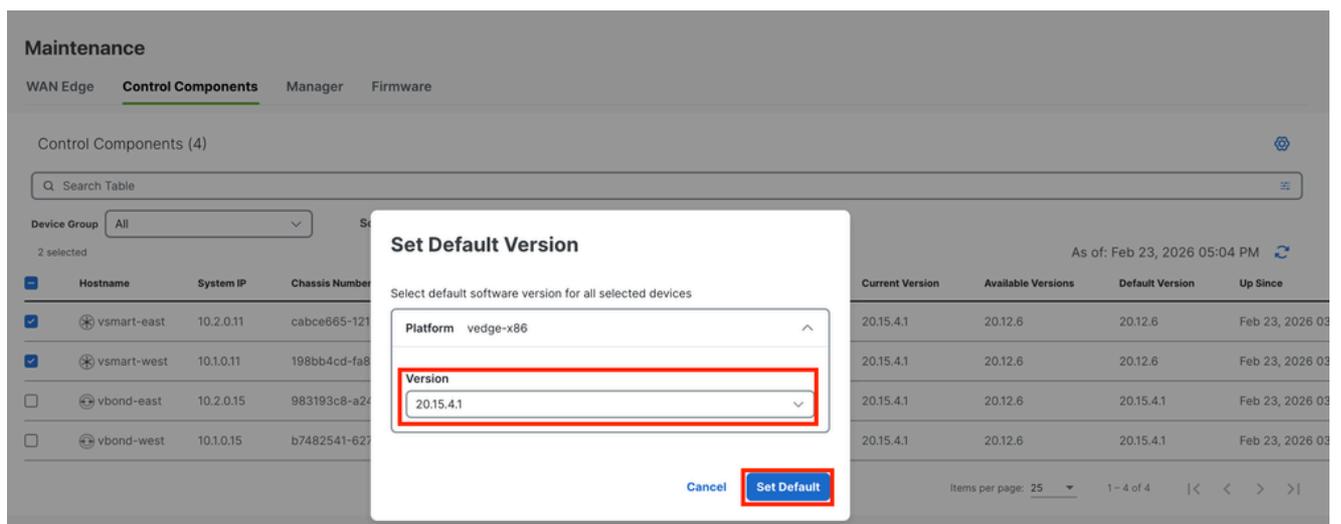
2 selected

Software Image Actions

- Upgrade
- Activate
- Delete Available Software
- Set Default Version

Device Group	Hostname	System IP	Chassis Number	Site ID	Device Model	Reachability	Current Version	Available Versions	Default Version	Up Since
<input checked="" type="checkbox"/>	vsmart-east	10.2.0.11	cabce665-	102012	Controller	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.12.6	Feb 23, 2026 0:
<input checked="" type="checkbox"/>	vsmart-west	10.1.0.11	198bb4cd-	101011	Controller	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.12.6	Feb 23, 2026 0:
<input type="checkbox"/>	vbond-east	10.2.0.15	983193c8-a244-445b-83bf-5b9162df667b	102015	Validator	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.15.4.1	Feb 23, 2026 0:
<input type="checkbox"/>	vbond-west	10.1.0.15	b7482541-6272-4328-ade5-14904bf7b54f	101015	Validator	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.15.4.1	Feb 23, 2026 0:

Items per page: 25 1-4 of 4 |< < > >|



Maintenance

WAN Edge **Control Components** Manager Firmware

Control Components (4)

Q Search Table

Device Group All

2 selected

Set Default Version

Select default software version for all selected devices

Platform vedge-x86

Version 20.15.4.1

Cancel Set Default

Current Version	Available Versions	Default Version	Up Since
20.15.4.1	20.12.6	20.12.6	Feb 23, 2026 03
20.15.4.1	20.12.6	20.12.6	Feb 23, 2026 03
20.15.4.1	20.12.6	20.15.4.1	Feb 23, 2026 03
20.15.4.1	20.12.6	20.15.4.1	Feb 23, 2026 03

Items per page: 25 1-4 of 4 |< < > >|

タスクのステータスが成功と表示されるまで、そのステータスを確認します。

← Back

Set Default Version | ● Validation success Initiated By: admin From: 151.186.183.87

Total Task: 2 | Success : 2

Device Group (2) ⚙️

Q Search Table ⌵

As of: Feb 23, 2026 05:10 PM 🔄

Status	Message	Hostname	System IP	Site ID	Device Type	Default Version	vManage IP	Action
● Success	Set Default Version successfully comple...	vsmart-east	10.2.0.11	102012	vsmart	20.15.4.1	1.1.1.7	ⓘ
● Success	Set Default Version successfully comple...	vsmart-west	10.1.0.11	101011	vsmart	20.15.4.1	1.1.1.7	ⓘ

Items per page: 10 | 1 - 2 of 2 | < > >>

デフォルトバージョンを確認するには、Maintenance > Software Upgrade > Controllerの順に選択します。

Maintenance

WAN Edge **Control Components** Manager Firmware

Control Components (4) ⚙️

Q Search Table ⌵

Device Group: All Software Image Actions ▾

0 selected As of: Feb 23, 2026 05:11 PM 🔄

<input type="checkbox"/>	Hostname	System IP	Chassis Number	Site ID	Device Model	Reachability	Current Version	Available Versions	Default Version	Up Since
<input type="checkbox"/>	⊕ vsmart-east	10.2.0.11	cabce665-1217-4a6d-8da3-6cc3b7a460fb	102012	Controller	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.15.4.1	Feb 23, 2026 03:...
<input type="checkbox"/>	⊕ vsmart-west	10.1.0.11	198bb4cd-fa86-4644-9543-40ce36d3752d	101011	Controller	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.15.4.1	Feb 23, 2026 03:...
<input type="checkbox"/>	⊕ vbond-east	10.2.0.15	983193c8-a244-445b-83bf-5b9162df667b	102015	Validator	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.15.4.1	Feb 23, 2026 03:...
<input type="checkbox"/>	⊕ vbond-west	10.1.0.15	b7482541-6272-4328-ade5-14904bf7b54f	101015	Validator	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.15.4.1	Feb 23, 2026 03:...

Items per page: 25 | 1 - 4 of 4 | < > >>

CLIを介したSD-WANコントローラのアップグレード

ステップ 1：設置

イメージをインストールするには、次の2つのオプションがあります。

オプション1:HTTP、FTP、またはTFTPを使用してCLIから実行します。

CLIからソフトウェアイメージをインストールするには、次の手順を実行します。

1. ソフトウェアアップグレードが正常に行われたことを確認するための時間制限を設定します。時間は1 ~ 60分です。

```
<#root>
```

```
Viptela#
```

```
system upgrade-confirm minutes
```

2. ソフトウェアをインストールします。

```
<#root>
```

```
Viptela#
```

```
request software install url/vmanage-20.15.4.1-x86_64.tar.gz [reboot]
```

次のいずれかの方法でイメージの場所を指定します。

- 。 イメージファイルはローカルサーバにあります。

```
/directory-path/
```

CLIの自動補完機能を使用して、パスとファイル名を補完できます。

- 。 イメージファイルはFTPサーバ上にあります。

```
ftp://hostname/
```

- 。 イメージファイルはHTTPサーバ上にあります。

```
http://hostname/
```

- 。 イメージファイルはTFTPサーバ上にあります。

```
tftp://hostname/
```

必要に応じて、サーバが配置されているVPN IDを指定します。

これにより、新しいソフトウェアイメージがアクティブ化され、インストールの完了後にデバイスがリブートされます。

3. ステップ2でrebootオプションを指定しなかった場合は、新しいソフトウェアイメージをアクティブ化すると、自動的にインスタンスのリブートが実行されて、新しいバージョンがブートされます。

```
<#root>
```

```
Viptela#
```

```
request software activate
```

4. 設定されたアップグレード確認期間内 (デフォルトでは12分) に、ソフトウェアが正常にインストールされたことを確認します。

<#root>

Viptela#

```
request software upgrade-confirm
```

この制限時間内にこのコマンドを発行しないと、デバイスは自動的に以前のソフトウェアイメージに戻ります。

オプション2:vManage GUIから

この手順は、イメージをvManageリポジトリにアップロードするのに役立ちます。

[ソフトウェアダウンロード](#)に移動し、vManageのソフトウェアバージョンイメージをダウンロードします。

Software Download

Downloads Home / Routers / Software-Defined WAN (SD-WAN) / SD-WAN / SD-WAN Software Update- 20.15.4.1(MD)

SD-WAN

Release 20.15.4.1 MD

Related Links and Documentation
[Release Notes for 20.15.4.1](#)

My Notifications

File Information	Release Date	Size	
Catalyst SD-WAN Controller (vSmart) and Validator (vBond) upgrade image viptela-20.15.4.1-x86_64.tar.gz Advisories	29-Sep-2025	127.35 MB	↓ 🛒 📄
Catalyst SD-WAN Manager (vManage) upgrade image vmanage-20.15.4.1-x86_64.tar.gz Advisories	29-Sep-2025	3476.33 MB	↓ 🛒 📄

[ソフトウェアダウンロード](#)に移動し、vBondおよびvSmartのソフトウェアバージョンイメージをダウンロードします。

Software Download

Downloads Home / Routers / Software-Defined WAN (SD-WAN) / SD-WAN / SD-WAN Software Update- 20.15.4.1(MD)

Search...

Expand All Collapse All

Suggested Release

- 20.15.4.1(MD)
- 20.12.6(MD)

Latest Release

- 20.18.2(ED)
- 20.15.4.1(MD)
- 20.9.8(MD)
- 20.12.6(MD)

All Release

SD-WAN

Release 20.15.4.1 **MD**

My Notifications

Related Links and Documentation
[Release Notes for 20.15.4.1](#)

File Information	Release Date	Size	
Catalyst SD-WAN Controller (vSmart) and Validator (vBond) upgrade image viptela-20.15.4.1-x86_64.tar.gz Advisories	29-Sep-2025	127.35 MB	
Catalyst SD-WAN Manager (vManage) upgrade image vmanage-20.15.4.1-x86_64.tar.gz Advisories	29-Sep-2025	3476.33 MB	

新しいイメージをアップロードするには、メインメニューで、Maintenance > Software Repository > Software Imagesの順に選択し、Add New Softwareをクリックして、ドラッグアンドドロップオプションでvManageを選択します。

Cisco Catalyst SD-WAN

- Monitor
- Configuration
- Tools
- Maintenance**
- Administration
- Workflows
- Reports
- Analytics

Maintenance · Software Repository

Remote Server Software Images Virtual Images Firmware

Total Rows: 0

Version	Available File	Image Type	Architecture	Version Type Name	Updated On
No data available					

Cisco Catalyst SD-WAN Select Resource Group

Maintenance · Software Repository

Remote Server Software Images Virtual Images Firmware

Note: Software version is compatible with specified controller version or less

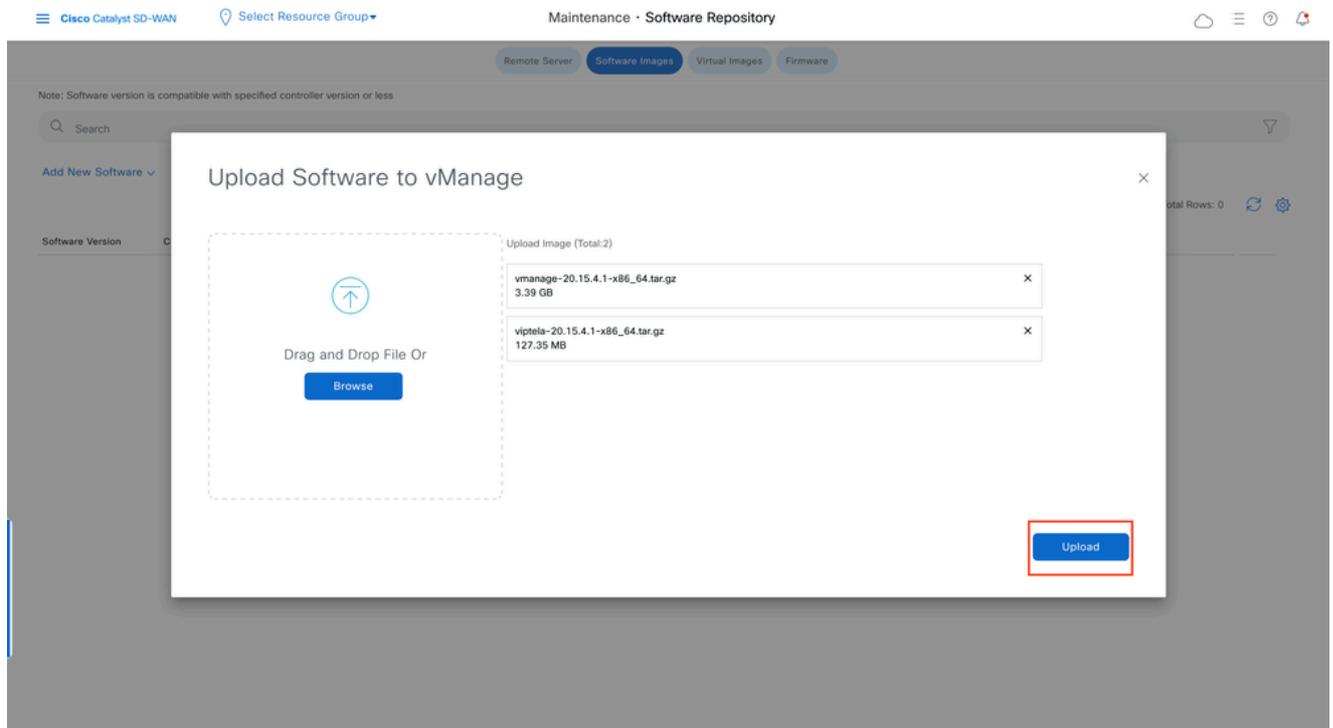
Search

Add New Software

- Remote Server (preferred)
- Manager**
- Remote Server - Manager

Version	Software Location	Available SMU Vers...	Available File	Image Type	Architecture	Version Type Name	Updated On
No data available							

イメージを選択して、Uploadをクリックします。



イメージが使用可能かどうかを確認するには、Software Repository > Software Imagesの順に選択します。

Maintenance

Remote server **Software Images** Virtual Images Firmware

Software Images (2)

Search Table

Add New Software

As of: Feb 23, 2026 03:18 PM

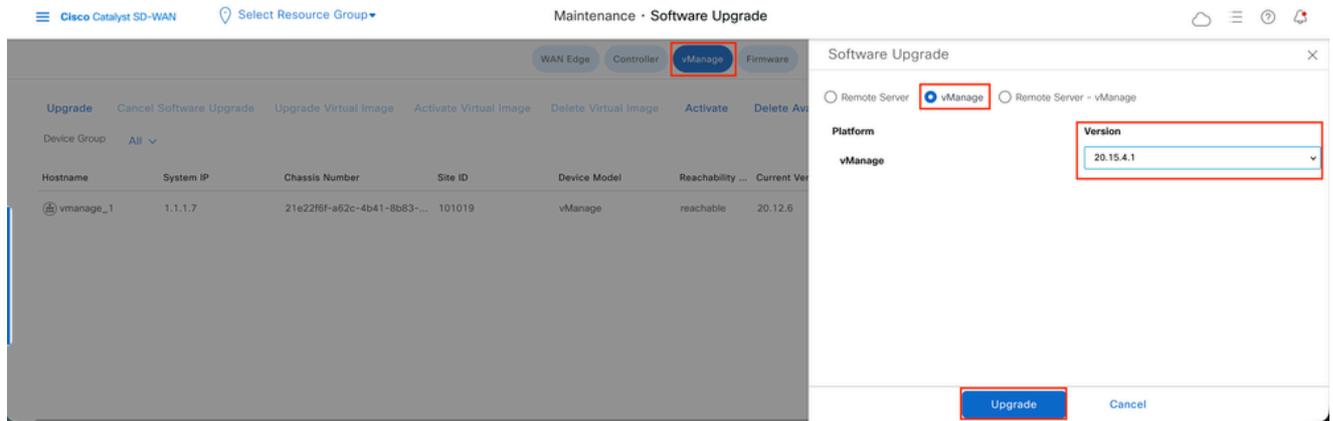
Software Version	Controller Version	Software Location	Available SMU Versions	Available File	Vendor	Network Function Type	Image Type	Architecture
20.15.4.1	20.15.x	vmanage	0	viptela-20.15.4.1-x86_64.tar.gz	Cisco	ROUTER	software	x86_64
20.15.4.1	20.15.x	vmanage	0	vmanage-20.15.4.1-x86_64.tar.gz	Cisco	ROUTER	software	x86_64

Items per page: 25 1 - 2 of 2

 注：この手順はすべてのコントローラに対して実行する必要があります。

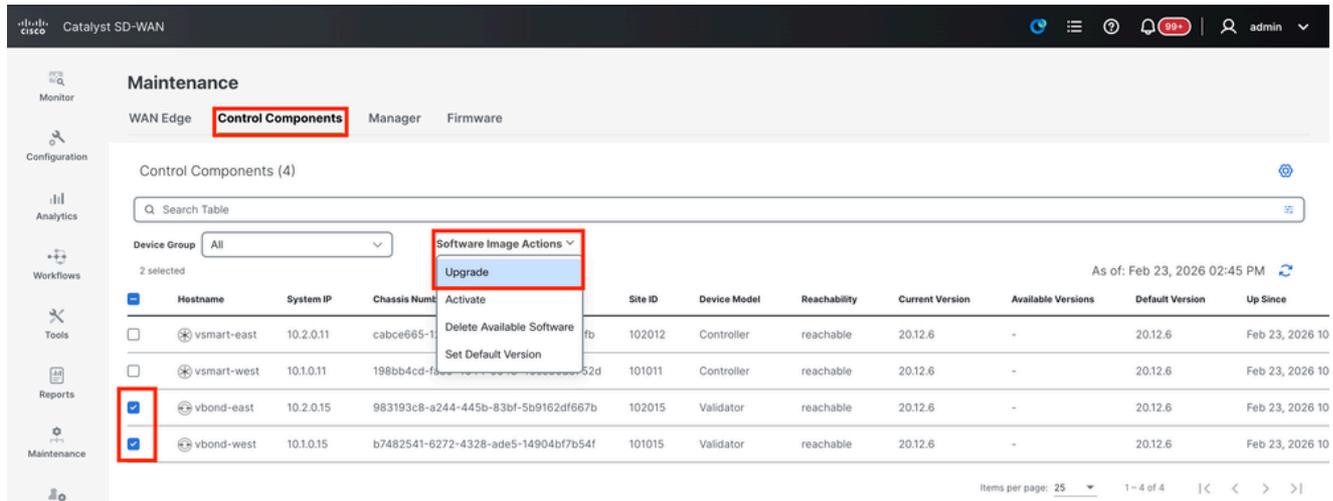
vManage:

Upgradeをクリックします。



vbond:

[Upgrade] をクリックします。



vsmart:

[Upgrade] をクリックします。

Maintenance

WAN Edge **Control Components** Manager Firmware

Control Components (4)

Q Search Table

Device Group All

2 selected

Software Image Actions

- Upgrade
- Delete Available Software
- Set Default Version

As of: Feb 23, 2026 03:25 PM

	Hostname	System IP	Chassis Num	Activate	Site ID	Device Model	Reachability	Current Version	Available Versions	Default Version	Up Since	
<input checked="" type="checkbox"/>	vsmart-east	10.2.0.11	cabce665-1		fb	102012	Controller	reachable	20.12.6	-	20.12.6	Feb 23, 2026 10
<input checked="" type="checkbox"/>	vsmart-west	10.1.0.11	198bb4cd-fa		52d	101011	Controller	reachable	20.12.6	-	20.12.6	Feb 23, 2026 10
<input type="checkbox"/>	vbond-east	10.2.0.15	983193c8-a244-445b-83bf-5b9162df667b			102015	Validator	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.15.4.1	Feb 23, 2026 03
<input type="checkbox"/>	vbond-west	10.1.0.15	b7482541-6272-4328-ade5-14904bf7b54f			101015	Validator	reachable	20.15.4.1	20.12.6	20.15.4.1	Feb 23, 2026 03

Items per page: 25 1-4 of 4

Software Upgradeポップアップウィンドウで、次の手順を実行します。

- vManageタブを選択します。
- バージョンドロップダウンリストから、アップグレード先のイメージバージョンを選択します。
- Upgradeをクリックします。

vManageの場合：

Cisco Catalyst SD-WAN Select Resource Group Maintenance - Software Upgrade

WAN Edge Controller **vManage** Firmware

Software Upgrade

Remote Server vManage Remote Server - vManage

Platform vManage

Version 20.15.4.1

Upgrade Cancel

vBondおよびvSmartの場合：

Maintenance

WAN Edge **Control Components** Manager Firmware

Control Components (4)

Q Search Table

Device Group All

2 selected

Software Image Actions

	Hostname	System IP	Chassis Number	Site ID	Device Model
<input type="checkbox"/>	vsmart-east	10.2.0.11	58eecd6-a682-4fa5-b816-0ec72adc3c2a	102012	Controller
<input type="checkbox"/>	vsmart-west	10.1.0.11	b4d72250-b99e-4e10-a652-a74bfc2317ad	101011	Controller
<input checked="" type="checkbox"/>	vbond-east	10.2.0.15	5972e725-9b27-48b9-a8d9-4fdc766ba1b3	102015	Validator
<input checked="" type="checkbox"/>	vbond-west	10.1.0.15	e77e8fe0-37bd-46b5-8ec5-c90b50b61134	101015	Validator

Software Upgrade

Remote Server Manager Remote Server - Manager

Platform vEdge-x86

Version 20.15.4.1

Activate and Reboot

Cancel Upgrade

Maintenance

WAN Edge **Control Components** Manager Firmware

Control Components (4)

Q Search Table

Device Group All Software Image Actions

2 selected

<input checked="" type="checkbox"/>	Hostname	System IP	Chassis Number	Site ID	Device Model
<input checked="" type="checkbox"/>	vsmart-east	10.2.0.11	cabce665-1217-4a6d-8da3-6cc3b7a460fb	102012	Controller
<input checked="" type="checkbox"/>	vsmart-west	10.1.0.11	198bb4cd-fa86-4644-9543-40ce36d3752d	101011	Controller
<input type="checkbox"/>	vbond-east	10.2.0.15	983193c8-a244-445b-83bf-5b9162df667b	102015	Validator
<input type="checkbox"/>	vbond-west	10.1.0.15	b7482541-6272-4328-ade5-14904bf7b54f	101015	Validator

Software Upgrade

Remote Server **Manager** Remote Server - Manager

Platform vEdge-x86

Version 20.15.4.1

Activate and Reboot

Cancel Upgrade

ステップ 2有効化

インストールが完了したら、コントローラにインストールされているソフトウェアイメージを確認します。

```
<#root>
```

```
vmanage#
```

```
show software
```

```
VERSION ACTIVE DEFAULT PREVIOUS CONFIRMED TIMESTAMP
```

```
-----
```

```
20.12.6 true true - - 2023-02-01T22:25:24-00:00
```

```
20.15.4.1
```

```
false false false - -
```

```
<#root>
```

```
vbond#
```

```
show software
```

```
VERSION ACTIVE DEFAULT PREVIOUS CONFIRMED TIMESTAMP
```

```
-----
```

```
20.12.6 true true - - 2022-10-01T00:30:40-00:00
```

```
20.15.4.1
```

```
false false false - -
```

```
<#root>
```

```
vsmart#
```

```
show software
```

```
VERSION ACTIVE DEFAULT PREVIOUS CONFIRMED TIMESTAMP
```

```
-----  
20.12.6 true true - - 2022-10-01T00:31:34-00:00
```

```
20.15.4.1
```

```
false false false - -
```



注：イメージをアクティブにするには、コントローラで次のコマンドを発行します (Controller by Controller、1st vManage、2nd vBond、3rd vSmart)。vManage クラスタの場合は、クラスタ内のすべてのvManageノードでソフトウェアを一緒にアクティブ化することが重要です。

```
<#root>
```

```
vmanage#
```

```
request software activate ?
```

```
Description: Display software versions
```

```
Possible completions:
```

```
20.12.6
```

```
20.15.4.1
```

```
clean Clean activation
```

```
now Activate software version
```

```
vmanage#
```

```
request software activate 20.15.4.1
```

```
This will reboot the node with the activated version.
```

```
Are you sure you want to proceed? [yes,NO]
```

```
yes
```

```
Broadcast message from root@vmanage (console) (Tue Feb 28 01:01:04 2023):
```

```
Tue Feb 28 01:01:04 UTC 2023: The system is going down for reboot NOW!
```

```
<#root>
```

```
vbond#
```

```
request software activate ?
```

```
Description: Display software versions
Possible completions:
20.12.6
20.15.4.1
clean Clean activation
now Activate software version
vbond#
```

```
request software activate 20.15.4.1
```

```
This will reboot the node with the activated version.
Are you sure you want to proceed? [yes,NO]
```

```
yes
```

```
Broadcast message from root@vbond (console) (Tue Feb 28 01:05:59 2023):
```

```
Tue Feb 28 01:05:59 UTC 2023: The system is going down for reboot NOW
```

```
<#root>
```

```
vsmart#
```

```
request software activate ?
```

```
Description: Display software versions
Possible completions:
20.12.6
20.15.4.1
clean Clean activation
now Activate software version
vsmart#
```

```
request software activate 20.15.4.1
```

```
This will reboot the node with the activated version.
Are you sure you want to proceed? [yes,NO]
```

```
yes
```

```
Broadcast message from root@vsmart (console) (Tue Feb 28 01:13:44 2023):
```

```
Tue Feb 28 01:13:44 UTC 2023: The system is going down for reboot NOW!
```



注：コントローラは新しいイメージをアクティブ化し、自身をリブートします。

新しいソフトウェアバージョンがアクティブになっていることを確認するには、次のコマンドを発行します。

<#root>

vmanage#

show version

20.15.4.1

vmanage#

show software

VERSION ACTIVE DEFAULT PREVIOUS CONFIRMED TIMESTAMP

20.12.6 false true true - 2023-02-01T22:25:24-00:00

20.15.4.1 true

false false auto 2023-02-28T01:05:14-00:00

<#root>

vbond#

show version

20.15.4.1

vbond#

show software

VERSION ACTIVE DEFAULT PREVIOUS CONFIRMED TIMESTAMP

20.12.6 false true true - 2022-10-01T00:30:40-00:00

20.15.4.1 true

false false - 2023-02-28T01:09:05-00:00

<#root>

vsmart#

show version

20.15.4.1

vsmart#

show software

VERSION ACTIVE DEFAULT PREVIOUS CONFIRMED TIMESTAMP

20.12.6 false true true - 2022-10-01T00:31:34-00:00

20.15.4.1 true

false false - 2023-02-28T01:16:36-00:00

ステップ 3既定のソフトウェアバージョンの設定

ソフトウェアイメージをCisco SD-WANデバイスのデフォルトイメージとして設定できます。デバイスとネットワークでソフトウェアが意図したとおりに動作することを確認した後で、新しいイメージをデフォルトとして設定することを推奨します。

デバイスを工場出荷時の状態にリセットすると、デバイスはデフォルトとして設定されているイメージでブートアップします。

 注:vManageがリブートすると、古いバージョンがブートアップされるため、新しいバージョンをデフォルトとして設定することをお勧めします。これにより、データベースが破損する可能性があります。メジャーリリースから古いリリースへのダウングレードでは、vManageでサポートされません。

 注：このプロセスでは、コントローラのリブートは実行されません。

ソフトウェアバージョンをデフォルトとして設定するには、コントローラで次のコマンドを発行します。

```
<#root>
```

```
vmanage#
```

```
request software set-default ?
```

```
Possible completions:
```

```
20.12.6
```

```
20.15.4.1
```

```
cancel Cancel this operation
```

```
start-at Schedule start.
```

```
| Output modifiers
```

```
<cr>
```

```
vmanage#
```

```
request software set-default 20.15.4.1
```

```
status mkdefault 20.15.4.1: successful
```

```
<#root>
```

```
vbond#
```

```
request software set-default ?
```

```
Possible completions:
20.12.6
20.15.4.1
cancel Cancel this operation
start-at Schedule start.
| Output modifiers
<cr>
vbond#

request software set-default 20.15.4.1

status mkdefault 20.15.4.1: successful
```

<#root>

```
vsmart#

request software set-default ?
```

```
Possible completions:
20.12.6
20.15.4.1
cancel Cancel this operation
start-at Schedule start.
| Output modifiers
<cr>
vsmart#

request software set-default 20.15.4.1

status mkdefault 20.15.4.1: successful
```

コントローラに新しいデフォルトバージョンが設定されていることを確認するには、次のコマンドを発行します。

<#root>

```
vmanage#

show software
```

```
VERSION ACTIVE DEFAULT PREVIOUS CONFIRMED TIMESTAMP
-----
20.12.6 false false true - 2023-02-01T22:25:24-00:00
20.15.4.1 true

true

false auto 2023-02-28T01:05:14-00:00
```

```
<#root>
```

```
vbond#
```

```
show software
```

```
VERSION ACTIVE DEFAULT PREVIOUS CONFIRMED TIMESTAMP
```

```
-----  
20.12.6 false false true - 2022-10-01T00:30:40-00:00
```

```
20.15.4.1 true
```

```
true
```

```
false - 2023-02-28T01:09:05-00:00
```

```
<#root>
```

```
vsmart#
```

```
show software
```

```
VERSION ACTIVE DEFAULT PREVIOUS CONFIRMED TIMESTAMP
```

```
-----  
20.12.6 false false true - 2022-10-01T00:31:34-00:00
```

```
20.15.4.1 true
```

```
true
```

```
false - 2023-02-28T01:16:36-00:00
```

ディザスタリカバリが有効なvManage/vManageクラスタのアップグレード

ディザスタリカバリが有効になっているvManageまたはvManageクラスタの場合、

継続的な災害復旧レプリケーションがないことを確認します。Administration → Disaster Recoveryに移動し、ステータスがSuccessであり、Import Pending、Export Pending、Download Pendingなどの一時的な状態ではないことを確認します。現在アクティブなvManageで災害復旧を一時停止することが重要です。

Disaster Recovery

Primary Cluster status

Active cluster 1

Node	IP Address	Status
vManage-DC	9.9.9.1	Success

Standby cluster 1

Node	IP Address	Status
vManage20-14-DR	9.9.9.2	Success

Arbitrator

Manual Mode - Arbitrator not configured

Details

Last replicated: 25 Feb 2026 6:14:56 PM GMT+5

Time to replicate: 20 secs

Size of data: 25,009 MB

Status: Success

History

Last switch:

Reason for switch:

Schedule

Replication Interval: 60 mins

ステータスがsuccessでない場合は、ステータスが「success」と表示されるまで待ちます。他の何らかのステータスで長時間（レプリケーション間隔の設定により1時間以上）スタックしている場合は、Cisco TACに連絡して、レプリケーションが正常に行われたことを確認してから、ディザスタリカバリを一時停止してください。

最初に障害回復を一時停止し、タスクが正常に完了したことを確認します。その後、上記の手順に従ってActive vManageのアップグレードに進みます。



注:スタンドアロンのアクティブvManageでは、vManage UIを使用して新しいソフトウェアをインストールし、アクティブにできます。Active vManageクラスタの場合は、vManage UIを使用してソフトウェアをインストールし、要求ソフトウェアactivate <>を使用してvManage CLIを使用してソフトウェアをアクティブ化することをお勧めします。これについては、後述の「CLIを使用してSD-WANコントローラをアップグレードする」のセクションを参照してください。

スタンバイvManage/vManageクラスタでは、vManageノードのCLIを使用してソフトウェアをインストールし、アクティブにする必要があります。

・アップグレード後検証チェック

1. ソフトウェアバージョンの確認：すべてのコントローラが目的のソフトウェアバージョンを実行していることを確認します。
2. SD-WAN Managerサービスの確認：SD-WAN Managerインスタンス上のすべてのサービスが動作していることを確認します。
3. コントローラ間のコントロール接続の検証：コントロール接続がすべてのコントローラ間で確立され、安定していることを確認します。

4. ポリシーのアクティブ化の確認 : SD-WAN Managerでポリシーがアクティブ化されていることを確認します。
5. 制御接続の分散の確認:制御接続がすべてのSD-WAN Managerノードに正しく分散されていることを確認します。Monitor > Network and review the Control columnに移動します。
6. アップグレード後のサイトレベルのテスト : アップグレード前のチェックが行われたすべてのサイトで、次のチェックを実行します。

- コントロール接続とBFDセッション :

```
show sd-wan control connections
show sd-wan bfd sessions
```

- ルーティングの検証 :

```
show ip route
show ip route vrf <vrf_id>
show sd-wan omp routes vpn <vpn_id>
```

- データセンターの到達可能性 : データセンターサービスへの接続を確認します。
- テンプレートの同期 : アップグレード後にデバイスにデバイステンプレートが添付され、同期されていることを確認します。
- コントローラからのポリシーの検証 :

-

```
show sd-wan policy from-controller
```

- ユーザ受け入れテスト : 移行したサイトでユーザテストを実施し、アプリケーションの機能を検証します。

ロールバック計画

vBondおよびvSmartロールバック計画

アップグレード後にバリデータ(vBond)またはコントローラ(vSmart)で予期しない問題が発生した場合、影響を受けるデバイスで古いイメージをアクティブ化して、以前のソフトウェアバージョンに戻します。


```
Status: running PID:32029 for 812s
NMS application server
Enabled: true
Status: running PID:30834 for 819s
NMS configuration database
Enabled: true
Status: running PID:28321 for 825s
Native metrics status: ENABLED
Server-load metrics status: ENABLED
NMS coordination server
Enabled: true
Status: running PID:16814 for 535s
NMS messaging server
Enabled: true
Status: running PID:32561 for 799s
NMS statistics database
Enabled: false
Status: not running
NMS data collection agent
Enabled: true
Status: running PID:31051 for 824s
NMS CloudAgent v2
Enabled: true
Status: running PID:31902 for 817s
NMS cloud agent
Enabled: true
Status: running PID:18517 for 1183s
NMS SDAVC server
Enabled: false
Status: not running
NMS SDAVC gateway
Enabled: false
Status: not running
vManage Device Data Collector
Enabled: true
Status: running PID:3709 for 767s
NMS OLAP database
Enabled: true
Status: running PID:18167 for 521s
vManage Reporting
Enabled: true
Status: running PID:30015 for 827s
```

3. TCPハンドシェイクが完了したことを確認するために、次のコマンドを発行します。

```
<#root>
```

```
vmanage# request nms all diagnostics
NMS service server
Pinging vManage node on localhost ...
```

```
Starting Nping 0.7.80 ( https://nmap.org/nping ) at 2026-02-24 06:17 UTC
SENT (0.0014s) Starting TCP Handshake > localhost:8443 (127.0.0.1:8443)
RCVD (0.0014s) Handshake with localhost:8443 (127.0.0.1:8443) completed
SENT (1.0025s) Starting TCP Handshake > localhost:8443 (127.0.0.1:8443)
RCVD (1.0025s) Handshake with localhost:8443 (127.0.0.1:8443) completed
SENT (2.0036s) Starting TCP Handshake > localhost:8443 (127.0.0.1:8443)
RCVD (2.0036s) Handshake with localhost:8443 (127.0.0.1:8443) completed
```

Max rtt: 0.012ms | Min rtt: 0.010ms | Avg rtt: 0.010ms

TCP connection attempts: 3 | Successful connections: 3 | Failed: 0 (0.00%)

Nping done: 1 IP address pinged in 2.00 seconds

Server network connections

```
-----  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443          127.0.0.1:43682      ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43892        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 169.254.1.1:8443       169.254.1.8:52962   ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43738        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:43738     ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:43828     ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:43836     ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:43866     ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:52020        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43828        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:43896     ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 169.254.1.1:8443       169.254.1.8:51382   ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43726        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:43810     ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:43756     ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43748        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 169.254.0.254:8443     151.186.182.23:35154 ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:43898     ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:43860     ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:56308        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:52028     ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43756        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43712        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:43834     ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 169.254.0.254:8443     151.186.182.23:52168 ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43810        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43836        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43852        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 169.254.0.254:8443     151.186.182.23:53030 ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43898        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:43892     ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:52028        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:44096        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43896        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43866        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43730        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43860        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43878        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43772        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:52020     ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:56308     ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43874        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:43772     ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43826        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:52038        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:43754     ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:43726     ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43782        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43862        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43834        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 169.254.1.1:8443       169.254.1.8:52964   ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:44096     ESTABLISHED 31081/envoy  
tcp6      0      0 127.0.0.1:43754        127.0.0.1:8443      ESTABLISHED 30944/java  
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443         127.0.0.1:43874     ESTABLISHED 31081/envoy
```

```

tcp6      0      0 127.0.0.1:8443          127.0.0.1:43712        ESTABLISHED 31081/envoy
tcp6      0      0 127.0.0.1:43794        127.0.0.1:8443        ESTABLISHED 30944/java
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443          127.0.0.1:43696        ESTABLISHED 31081/envoy
tcp6      0      0 127.0.0.1:43696        127.0.0.1:8443        ESTABLISHED 30944/java
tcp6      0      0 169.254.1.1:8443       169.254.1.8:52978      ESTABLISHED 31081/envoy
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443          127.0.0.1:43748        ESTABLISHED 31081/envoy
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443          127.0.0.1:43730        ESTABLISHED 31081/envoy
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443          127.0.0.1:43852        ESTABLISHED 31081/envoy
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443          127.0.0.1:43878        ESTABLISHED 31081/envoy
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443          127.0.0.1:43826        ESTABLISHED 31081/envoy
tcp6      0      0 127.0.0.1:43682        127.0.0.1:8443        ESTABLISHED 30944/java
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443          127.0.0.1:43794        ESTABLISHED 31081/envoy
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443          127.0.0.1:43862        ESTABLISHED 31081/envoy
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443          127.0.0.1:52038        ESTABLISHED 31081/envoy
tcp6      0      0 127.0.0.1:8443          127.0.0.1:43782        ESTABLISHED 31081/envoy

```

NMS application server

Sending ICMP Echo to vManage on localhost ...

PING localhost.localdomain (127.0.0.1) 56(84) bytes of data.

64 bytes from localhost.localdomain (127.0.0.1): icmp_seq=1 ttl=64 time=0.022 ms

64 bytes from localhost.localdomain (127.0.0.1): icmp_seq=2 ttl=64 time=0.030 ms

64 bytes from localhost.localdomain (127.0.0.1): icmp_seq=3 ttl=64 time=0.027 ms

--- localhost.localdomain ping statistics ---

3 packets transmitted, 3 received, 0% packet loss, time 2034ms

rtt min/avg/max/mdev = 0.022/0.026/0.030/0.003 ms

Pinging vManage node on localhost ...

Starting Nping 0.7.80 (<https://nmap.org/nping>) at 2026-02-24 06:17 UTC

SENT (0.0015s) Starting TCP Handshake > localhost:8443 (127.0.0.1:8443)

RCVD (0.0015s) Handshake with localhost:8443 (127.0.0.1:8443) completed

SENT (1.0026s) Starting TCP Handshake > localhost:8443 (127.0.0.1:8443)

RCVD (1.0026s) Handshake with localhost:8443 (127.0.0.1:8443) completed

SENT (2.0037s) Starting TCP Handshake > localhost:8443 (127.0.0.1:8443)

RCVD (2.0037s) Handshake with localhost:8443 (127.0.0.1:8443) completed

Max rtt: 0.012ms | Min rtt: 0.009ms | Avg rtt: 0.010ms

TCP connection attempts: 3 | Successful connections: 3 | Failed: 0 (0.00%)

Nping done: 1 IP address pinged in 2.00 seconds

Disk I/O statistics for vManage storage

```

-----
avg-cpu:  %user   %nice %system %iowait  %steal   %idle
           1.63    0.00   0.37   0.06    0.00   97.93

```

```

Device            tps    kB_read/s    kB_wrtn/s    kB_dscd/s    kB_read    kB_wrtn    kB_dscd
nvme1n1            24.49         74.59        913.44         0.00      2717198    33273456         0

```

NMS configuration database

Checking cluster connectivity for ports 7687,7474 ...

Pinging vManage node 0 on 169.254.1.5:7687,7474...

Starting Nping 0.7.80 (<https://nmap.org/nping>) at 2026-02-24 06:17 UTC

SENT (0.0013s) Starting TCP Handshake > 169.254.1.5:7474

RCVD (0.0013s) Handshake with 169.254.1.5:7474 completed

SENT (1.0024s) Starting TCP Handshake > 169.254.1.5:7687

RCVD (1.0024s) Handshake with 169.254.1.5:7687 completed

SENT (2.0035s) Starting TCP Handshake > 169.254.1.5:7474

RCVD (2.0035s) Handshake with 169.254.1.5:7474 completed

SENT (3.0046s) Starting TCP Handshake > 169.254.1.5:7687

RCVD (3.0046s) Handshake with 169.254.1.5:7687 completed

SENT (4.0057s) Starting TCP Handshake > 169.254.1.5:7474
 RCVD (4.0058s) Handshake with 169.254.1.5:7474 completed
 SENT (5.0069s) Starting TCP Handshake > 169.254.1.5:7687
 RCVD (5.0069s) Handshake with 169.254.1.5:7687 completed

Max rtt: 0.021ms | Min rtt: 0.010ms | Avg rtt: 0.013ms

TCP connection attempts: 6 | Successful connections: 6 | Failed: 0 (0.00%)

Nping done: 1 IP address pinged in 5.01 seconds

Server network connections

```
-----
tcp      0      0 169.254.1.5:7687      169.254.1.1:59650     ESTABLISHED 30148/java
tcp      0      0 169.254.1.5:7687      169.254.1.1:49998     ESTABLISHED 30148/java
tcp      0      0 169.254.1.5:7687      169.254.1.13:55794    ESTABLISHED 30148/java
tcp      0      0 169.254.1.5:7687      169.254.1.1:35374     ESTABLISHED 30148/java
tcp      0      0 169.254.1.5:7687      169.254.1.1:40100     ESTABLISHED 30148/java
tcp      0      0 169.254.1.5:7687      169.254.1.1:52748     ESTABLISHED 30148/java
tcp      0      0 169.254.1.5:7687      169.254.1.1:35380     ESTABLISHED 30148/java
tcp      0      0 169.254.1.5:7687      169.254.1.1:40618     ESTABLISHED 30148/java
tcp      0      0 169.254.1.5:7687      169.254.1.1:59658     ESTABLISHED 30148/java
tcp      0      0 169.254.1.5:7687      169.254.1.13:55782    ESTABLISHED 30148/java
```

Connecting to localhost...

type	row	attributes[row]["value"]
"StoreSizes"	"TotalStoreSize"	156365978
"PageCache"	"Flush"	68694
"PageCache"	"EvictionExceptions"	0
"PageCache"	"UsageRatio"	0.1795189950980392
"PageCache"	"Eviction"	3186
"PageCache"	"HitRatio"	1.0
"ID Allocations"	"NumberOfRelationshipIdsInUse"	8791
"ID Allocations"	"NumberOfPropertyIdsInUse"	47067
"ID Allocations"	"NumberOfNodeIdsInUse"	4450
"ID Allocations"	"NumberOfRelationshipTypeIdsInUse"	77
"Transactions"	"LastCommittedTxId"	26470
"Transactions"	"NumberOfOpenTransactions"	1
"Transactions"	"NumberOfOpenedTransactions"	109412
"Transactions"	"PeakNumberOfConcurrentTransactions"	10
"Transactions"	"NumberOfCommittedTransactions"	106913

15 rows

ready to start consuming query after 126 ms, results consumed after another 2 ms

Completed

Connecting to localhost...

Displaying the Neo4j Cluster Status

name	aliases	access	address	role	requestedStatus	currentS
"neo4j"	[]	"read-write"	"localhost:7687"	"standalone"	"online"	"online"
"system"	[]	"read-write"	"localhost:7687"	"standalone"	"online"	"online"

2 rows

ready to start consuming query after 3 ms, results consumed after another 1 ms

Completed

Total disk space used by configuration-db:

63M .

Detailed disk space usage of configuration-db:

0 database_lock

8.0K neostore
48K neostore.counts.db
1.8M neostore.indexstats.db
48K neostore.labelscanstore.db
8.0K neostore.labeltokenstore.db
40K neostore.labeltokenstore.db.id
32K neostore.labeltokenstore.db.names
40K neostore.labeltokenstore.db.names.id
72K neostore.nodestore.db
48K neostore.nodestore.db.id
8.0K neostore.nodestore.db.labels
40K neostore.nodestore.db.labels.id
1.9M neostore.propertystore.db
312K neostore.propertystore.db.arrays
48K neostore.propertystore.db.arrays.id
72K neostore.propertystore.db.id
8.0K neostore.propertystore.db.index
48K neostore.propertystore.db.index.id
32K neostore.propertystore.db.index.keys
40K neostore.propertystore.db.index.keys.id
4.2M neostore.propertystore.db.strings
104K neostore.propertystore.db.strings.id
16K neostore.relationshipgroupstore.db
48K neostore.relationshipgroupstore.db.id
48K neostore.relationshipgroupstore.degrees.db
296K neostore.relationshipstore.db
48K neostore.relationshipstore.db.id
48K neostore.relationshiptypescanstore.db
8.0K neostore.relationshiptypestore.db
40K neostore.relationshiptypestore.db.id
8.0K neostore.relationshiptypestore.db.names
40K neostore.relationshiptypestore.db.names.id
16K neostore.schemastore.db
48K neostore.schemastore.db.id
11M profiles
44M schema

#####

Running schema violation pre-check script

WARNING: sun.reflect.Reflection.getCallerClass is not supported. This will impact performance.

Validating Schema from the configuration-db

Successfully validated configuration-db schema

written to file /opt/data/containers/mounts/upgrade-coordinator/schema.json

Contents of /opt/data/containers/mounts/upgrade-coordinator/schema.json:

```
{  
  "check_name": "Validating configuration-db admin names",  
  "check_result": "SUCCESSFUL",  
  "check_analysis": "Successfully validated configuration-db schema",  
  "check_action": ""  
}
```

#####

#####

Running quarantine check

WARNING: sun.reflect.Reflection.getCallerClass is not supported. This will impact performance.

Check if Neo4j Nodes are Quarantined

None of the neo4j nodes is quarantined

#####

#####

Checking High Direct Memory Usage in Neo4j

High Direct Memory Usage in Neo4j not found

NMS data collection agent

Checking data-collection-agent status

data-collection-agent container exists

Checking Data collection agent processes status

Data collection agent parent process ID 12

Data collection agent process ID 104

Data collection bulk process ID 97

Data collection rest process ID 98

Data collection monitor process ID 99

Checking vmanage access

Successfully logged into vmanage.

Checking DCS Push Status

vAnalytics not enabled.

NMS coordination server
Checking cluster connectivity for ports 2181 ...
Pinging vManage node 0 on 169.254.1.4:2181...

Starting Nping 0.7.80 (<https://nmap.org/nping>) at 2026-02-24 06:18 UTC
SENT (0.0014s) Starting TCP Handshake > 169.254.1.4:2181
RCVD (0.0014s) Handshake with 169.254.1.4:2181 completed
SENT (1.0025s) Starting TCP Handshake > 169.254.1.4:2181
RCVD (1.0025s) Handshake with 169.254.1.4:2181 completed
SENT (2.0036s) Starting TCP Handshake > 169.254.1.4:2181
RCVD (2.0036s) Handshake with 169.254.1.4:2181 completed

Max rtt: 0.012ms | Min rtt: 0.010ms | Avg rtt: 0.010ms

TCP connection attempts: 3 | Successful connections: 3 | Failed: 0 (0.00%)

Nping done: 1 IP address pinged in 2.00 seconds
Server network connections

tcp 0 0 169.254.1.4:2181 169.254.1.1:56716 ESTABLISHED 16814/java

NMS container manager
Checking container-manager status

Listing all images

REPOSITORY	TAG	IMAGE ID	CREATED	SIZE
sdwan/host-agent	1.0.1	ca71fd3fe4a2	5 months ago	131MB
sdwan/cluster-oracle	1.0.1	8ef918482315	5 months ago	294MB
sdwan/data-collection-agent	1.0.1	4bf055257027	5 months ago	157MB
sdwan/application-server	19.1.0	6a9624dc3125	5 months ago	508MB
sdwan/configuration-db	4.4.38	700fe6e56199	5 months ago	472MB
sdwan/coordination-server	3.7.1	a04198d518b3	5 months ago	606MB
sdwan/olap-db	23.3.13.6	a17712731d5f	5 months ago	494MB
sdwan/device-data-collector	1.0.0	515f2793ee43	5 months ago	116MB
sdwan/service-proxy	1.27.2	5174f58b97b1	5 months ago	105MB

sdwan/messaging-server	0.20.0	9560cd4b7c42	5 months ago	105MB
sdwan/statistics-db	7.17.6	b9f8ab30d647	5 months ago	589MB
cloudagent-v2	3358cee09e99	66063bed474e	5 months ago	458MB
sdwan/upgrade-coordinator	2.0.0	969cd2f1626a	5 months ago	93.3MB
sdwan/vault	1.0.1	0883c094affc	6 months ago	511MB
sdwan/support-tools	latest	022aebae12e6	13 months ago	143MB
sdavc	4.6.0	730e83b39087	17 months ago	602MB
sdavc-gw	4.6.0	84083ed484ba	18 months ago	369MB
sdwan/reporting	latest	509ec99584fd	19 months ago	772MB
sdwan/ratelimit	latest	719f624e9268	2 years ago	45.7MB

Listing all containers

CONTAINER ID	IMAGE	COMMAND	CREATED	STATUS
c676b358b12d	sdwan/olap-db:23.3.13.6	"/usr/bin/docker-ini..."	10 hours ago	Up 10 h
627c1dcf16fa	sdwan/coordination-server:3.7.1	"/docker-entrypoint..."	10 hours ago	Up 10 h
9299443ff7a1	sdwan/messaging-server:0.20.0	"/entrypoint.sh"	10 hours ago	Up 10 h
0c5236ee911b	sdwan/ratelimit:latest	"/usr/local/bin/rate..."	10 hours ago	Up 10 h
094166df1cd9	cloudagent-v2:3358cee09e99	"/.entrypoint.sh"	10 hours ago	Up 10 h
8f1287c11840	sdwan/reporting:latest	"/sbin/tini -g -- py..."	10 hours ago	Up 10 h
66a46485cfab	sdwan/vault:1.0.1	"docker-entrypoint.s..."	10 hours ago	Up 10 h
ccf5336112b6	sdwan/data-collection-agent:1.0.1	"/usr/bin/docker-ini..."	10 hours ago	Up 10 h
079ecfe36482	sdwan/service-proxy:1.27.2	"/entrypoint.sh"	10 hours ago	Up 10 h
ec1b50457302	sdwan/configuration-db:4.4.38	"/usr/bin/docker-ini..."	10 hours ago	Up 10 h
f54ccdcf7a14	sdwan/device-data-collector:1.0.0	"/bin/sh -c /vMDDC/v..."	10 hours ago	Up 10 h
605f986dc9f1	sdwan/application-server:19.1.0	"/sbin/tini -g -- /e..."	10 hours ago	Up 10 h
50377e02b120	sdwan/host-agent:1.0.1	"/entrypoint.sh pyth..."	10 hours ago	Up 10 h
ca36faf52f36	sdwan/cluster-oracle:1.0.1	"/entrypoint.sh java..."	10 hours ago	Up 10 h

Docker info

Client:

Context: default
 Debug Mode: false

Server:

Containers: 14
 Running: 14
 Paused: 0
 Stopped: 0
 Images: 19
 Server Version: 20.10.25-ce
 Storage Driver: overlay2
 Backing Filesystem: extfs
 Supports d_type: true
 Native Overlay Diff: true
 userxattr: false
 Logging Driver: local
 Cgroup Driver: cgroupfs
 Cgroup Version: 1
 Plugins:
 Volume: local
 Network: bridge host ipvlan macvlan null overlay
 Log: awslogs fluentd gcplogs gelf journald json-file local logentries splunk syslog
 Swarm: inactive
 Runtimes: io.containerd.runc.v2 io.containerd.runtime.v1.linux runc
 Default Runtime: runc
 Init Binary: docker-init
 containerd version: 1e1ea6e986c6c86565bc33d52e34b81b3e2bc71f.m
 runc version: v1.1.4-8-g974efd2d-dirty
 init version: b9f42a0-dirty
 Security Options:

seccomp
Profile: default
Kernel Version: 5.15.146-yocto-standard
Operating System: Linux
OSType: linux
Architecture: x86_64
CPUs: 16
Total Memory: 30.58GiB
Name: vmanage_1
ID: GHLX:JUWP:Z7JP:J3UX:MOF7:ZY7G:MSLS:E7BI:3LKT:2WRU:K2HZ:YWL7
Docker Root Dir: /var/lib/nms/docker
Debug Mode: false
Registry: https://index.docker.io/v1/
Labels:
Experimental: false
Insecure Registries:
127.0.0.0/8
Live Restore Enabled: false

WARNING: No cpu cfs quota support
WARNING: No cpu cfs period support
WARNING: No blkio throttle.read_bps_device support
WARNING: No blkio throttle.write_bps_device support
WARNING: No blkio throttle.read_iops_device support
WARNING: No blkio throttle.write_iops_device support
NMS SDAVC server is disabled on this vmanage node

NMS Device Data Collector
Checking Device Data Collector Port....

Port 8129 is reachable

Current Health Status:- true

Getting docker stats of Device Data Collector container

CONTAINER ID	NAME	CPU %	MEM USAGE / LIMIT	MEM %	NET I/O
f54ccdcf7a14	device-data-collector	0.00%	9.773MiB / 30.58GiB	0.03%	1.85MB / 876kB

NMS OLAP database

Checking cluster connectivity for ports 9000,8123,9009 ...

Pinging vManage node 0 on 169.254.1.10:9000,8123,9009...

Starting Nping 0.7.80 (<https://nmap.org/nping>) at 2026-02-24 06:18 UTC

SENT (0.0013s) Starting TCP Handshake > 169.254.1.10:8123

RCVD (0.0013s) Handshake with 169.254.1.10:8123 completed

SENT (1.0024s) Starting TCP Handshake > 169.254.1.10:9000

RCVD (1.0024s) Handshake with 169.254.1.10:9000 completed

SENT (2.0036s) Starting TCP Handshake > 169.254.1.10:9009

RCVD (2.0036s) Handshake with 169.254.1.10:9009 completed

SENT (3.0047s) Starting TCP Handshake > 169.254.1.10:8123

RCVD (3.0047s) Handshake with 169.254.1.10:8123 completed

SENT (4.0058s) Starting TCP Handshake > 169.254.1.10:9000

RCVD (4.0058s) Handshake with 169.254.1.10:9000 completed

SENT (5.0069s) Starting TCP Handshake > 169.254.1.10:9009

RCVD (5.0070s) Handshake with 169.254.1.10:9009 completed

SENT (6.0081s) Starting TCP Handshake > 169.254.1.10:8123

RCVD (6.0081s) Handshake with 169.254.1.10:8123 completed

SENT (7.0092s) Starting TCP Handshake > 169.254.1.10:9000

RCVD (7.0092s) Handshake with 169.254.1.10:9000 completed

SENT (8.0103s) Starting TCP Handshake > 169.254.1.10:9009

RCVD (8.0103s) Handshake with 169.254.1.10:9009 completed

Max rtt: 0.014ms | Min rtt: 0.008ms | Avg rtt: 0.009ms

TCP connection attempts: 9 | Successful connections: 9 | Failed: 0 (0.00%)

Nping done: 1 IP address pinged in 8.01 seconds

Server network connections

```
-----  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38848    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38736    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38864    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38826    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:32996    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38792    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38720    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38704    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38790    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38740    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38786    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38576    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38766    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38754    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38828    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38676    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38770    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38620    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:32768    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38820    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38574    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38878    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38804    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38692    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38808    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38844    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:32984    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:60970    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:60974    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:51222    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38712    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38662    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:60986    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38598    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38640    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38652    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:32982    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38572    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38630    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s  
tcp      0      0 169.254.1.10:8123    169.254.1.1:38606    ESTABLISHED 18258/clickhouse-s
```

Mode: SingleTenant

Node health state

```
-----  
Server status:      [OK]  
Replica status:     [OK]
```

Database summary

```
-----  
database count: 5  
  table count in db(INFORMATION_SCHEMA) : 4  
  table count in db(backup) : 0  
  table count in db(default) : 61  
  table count in db(information_schema) : 4  
  table count in db(system) : 82
```

Tables in database default

- aggregated_apps_dpi_app_60min_summary_view_default
- aggregated_apps_dpi_app_summary_default
- aggregated_apps_dpi_site_5min_summary_view_default
- aggregated_apps_dpi_site_summary_default
- aggregated_apps_dpi_stats_default
- aggregated_apps_dpi_summary_default
- alarm_default
- api_telemetry
- api_telemetry_metadata
- app_hosting_interface_stats_default
- app_hosting_stats_default
- approute_stats_default
- approute_stats_routing_summary_default
- approute_stats_transport_summary_default
- art_stats_default
- audit_log_default
- bridge_interface_stats_default
- bridge_mac_stats_default
- cloudx_stats_default
- device_configuration_default
- device_events_default
- device_health_stats_default
- device_stats_files_default
- device_system_status_stats_default
- dpi_stats_default
- eio_lte_stats_default
- flow_log_stats_default
- firewall_stats_default
- interface_stats_default
- ips_alert_stats_default
- nwa_default
- nwapending_default
- nwpi_agg_metrics_default
- nwpi_app_default
- nwpi_domain_agg_trend_default
- nwpi_domain_default
- nwpi_flow_default
- nwpi_flow_event_default
- nwpi_flow_metric_default
- nwpi_hops_of_flow_default
- nwpi_routing_default
- nwpi_te_default
- nwpi_time_series_default
- nwpi_trace_and_task_default
- pagination_request_info_default
- perf_mon_statistics_default
- perf_mon_summary_default
- perfmon_app_15min_summary_view_default
- perfmon_app_summary_default
- qos_stats_default
- sdra_stats_default
- site_health_stats_default
- sleofflinereport_default
- speed_test_default
- sul_stats_default
- tracker_stats_default
- umbrella_stats_default
- umtsrestevent_default
- urlf_stats_default
- vnf_stats_default
- wlan_client_info_stats_default

parts.table	rows	latest_modification	disk_size	primary_keys_size
device_system_status_stats_default	7238	2026-02-24 06:13:12	430.24 KiB	100.00 B
api_telemetry	34476	2026-02-24 06:06:32	306.22 KiB	264.00 B
audit_log_default	744	2026-02-24 06:15:48	200.16 KiB	48.00 B
device_events_default	4819	2026-02-24 06:17:06	189.26 KiB	245.00 B
interface_stats_default	7036	2026-02-24 06:10:50	117.07 KiB	104.00 B
alarm_default	408	2026-02-23 21:48:41	69.99 KiB	212.00 B
api_telemetry_metadata	5342	2026-02-24 06:01:04	57.52 KiB	32.00 B
approute_stats_default	2540	2026-02-24 06:10:20	37.25 KiB	259.00 B
device_configuration_default	18	2026-02-23 20:55:39	33.97 KiB	51.00 B
device_health_stats_default	1463	2026-02-24 06:15:00	23.07 KiB	303.00 B
site_health_stats_default	1413	2026-02-24 06:15:01	9.95 KiB	230.00 B
approute_stats_routing_summary_default	70	2026-02-23 20:30:17	1.79 KiB	83.00 B
nwa_default	120	2026-02-24 06:11:08	1.69 KiB	32.00 B
approute_stats_transport_summary_default	18	2026-02-23 20:30:17	997.00 B	83.00 B

Application server stats

STATISTICS

Success: 20418
Fail: 0
CONN DOWN: 0
OOM: 0
ILL ARG: 0

This action is not supported
vmanage_1#

• 関連情報

[Cisco SD-WANソリューション](#)

[Cisco SD-WANオーバーレイネットワークの起動プロセス](#)

[Cisco SD-WANソリューションのトラブルシューティング](#)

[cEdge CLIのアップグレード](#)

[cEdge GUIのアップグレード](#)

[vEdgeのアップグレード](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。